Canon

Satera

LBP9600C/LBP9500C

かんたん操作ガイド

さまざまな用紙に印刷するには？

定形サイズ
はがき
封筒
不定形サイズ

P.24〜41

やりたいことが本書で見つからなかったときは

HTMLマニュアルの使いかたを知りたい！

P.74〜75

LBP9600C/LBP9500Cの印刷機能を使いこなすには？

両面印刷
まとめて1枚
拡大／縮小
モノクロ
ドキュメント結合
ポスター印刷
スタンプ
色調補正
画像補正
お気に入り
その他にも多彩な機能

P.42〜53

プリンタのお手入れをするには？

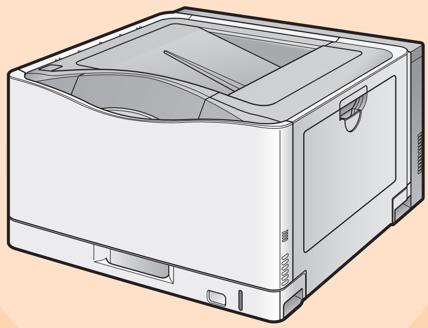
トナー交換
定着ローラの清掃

P.54〜67

紙づまりやエラーなどトラブルを解消したい！

印刷品質トラブル
用紙トラブル
紙づまり
印刷トラブル
その他

P.68〜73



IPアドレスやネットワークを設定するには？

もっと詳しくやりたいことを調べるには？

プリンタを管理するには？

CD-ROMに収録されているユーザーズガイドをご覧ください。

プリンタを設置・接続するには？

かんたん設置ガイドをご覧ください。

かんたん操作ガイドについて

本書は簡単なプリンタの使いかたやトラブルの解決方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。

おことわり

本書にはプリンタの詳しい取り扱い説明や注意事項、制限事項を記載しておりませんので、必ずCD-ROMに収められているユーザーズガイド（HTMLマニュアル）もあわせてお読みください。

目次

ヒント

やりたいことが本書で見つからなかったときは?

付属の取扱説明書CD-ROMには、**ユーザーズガイド(HTMLマニュアル)**が収録されています。
かんたん操作ガイドで目的の操作が見つからなかったときは、ユーザーズガイド(HTMLマニュアル)から探してください。

P.74参照



LBP9600C/LBP9500Cの特長

USABILITY　使いやすさ

カラーもモノクロも毎分 30 ページの高速印刷&高品位フルカラープリント

写真や画像のカラードキュメントや、文字中心のモノクロドキュメントも、印刷待ちのストレスを感じさせません。さらに階調制御により、1200 dpiの高画質プリントを実現しました。また、色味を調整するキャリブレーション機能や色ずれ補正機能により常に安定した画質を提供します。

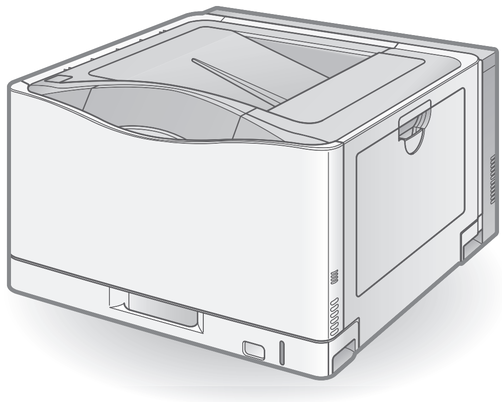
クイックスタート

キヤノン独自のカラーオンデマンド定着方式の採用により、用紙の通過する間だけ瞬時に加熱するため、クイックスタートを実現しました。

＊スリープ時は除く。また、電源投入時および使用状況によってはキャリブレーション時間が必要になります。

ハイパフォーマンスプリンティングシステム「LIPS」搭載

LIPSの資産を継承した、最新テクノロジーである「LIPS V」に対応しており、豊富なLIPS対応ソフトウェア資産を生かしたプリント環境を実現します。



さまざまな用紙に対応 P.24〜41

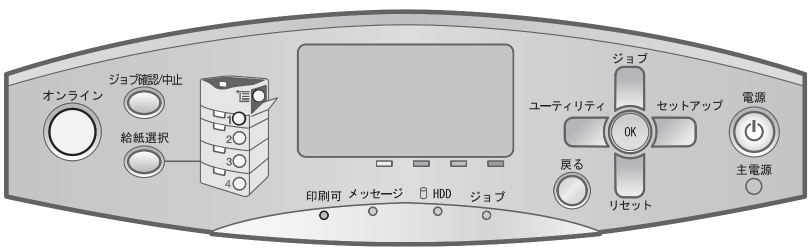
A3などの定形サイズ、はがきや封筒、ユーザ設定サイズの用紙をセットできます。厚紙、コート紙、ラベル紙などの用紙にも対応しています。

かんたんトナー交換 P.69〜71

本プリンタ用トナーカートリッジ（キヤノン純正品）はトナーと感光ドラムの一体型で、メンテナンス作業を軽減しています。また、プリンタ正面から簡単にトナー交換することができます。

プリンタの操作パネルで確認、調整、中止 P.10〜12

プリンタの操作パネルは、紙づまりやトナー残量などのプリンタの状態を、メッセージやアニメーションなどでわかりやすく通知します。クリーニングやキャリブレーションなど、プリンタの調整も行えます。



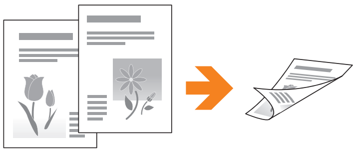
また、印刷待機中のジョブが、最大4つまで表示され、ジョブの確認や削除を行えます。

デスクサイドに置けるコンパクト設計
カラーもモノクロも快適出力のA3用紙対応モデル

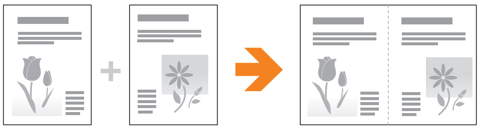
FRIENDLY　多彩な印刷機能

ページレイアウトを編集して印刷

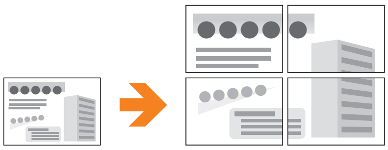
・用紙の両面に印刷 P.42



・1 枚の用紙に複数ページをまとめて印刷 P.43



・ドキュメントを複数枚の用紙に分けて印刷してポスターに P.45



・異なるアプリケーションソフトで作成したドキュメントを 1つに結合して印刷 P.46～47

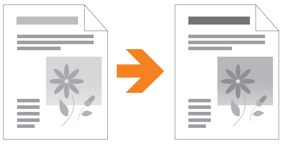


・「秘」などのすかし文字を入れて印刷 P.49

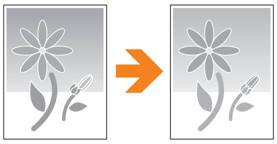


写真や画像を調整して印刷

・色味を調整 P.50



・明るさ、コントラストを調整 P.51



多彩な印刷機能の詳細については P.42～53

INTERFACE　インタフェース

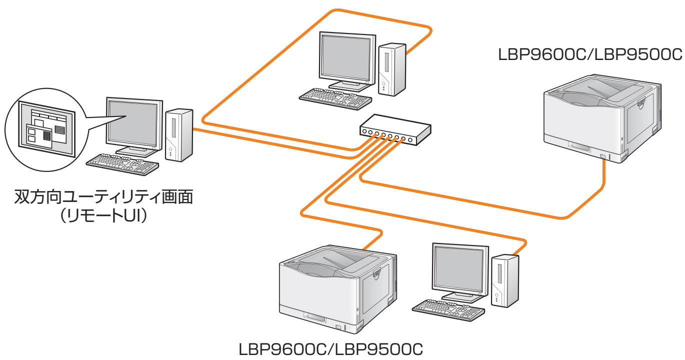
Hi-Speed USBに対応

Hi-Speed USB/USBに標準対応し、最高 480 Mbpsの高速データ受信が可能です。

ネットワークに標準対応

LBP9600C/LBP9500Cは、標準でLAN接続に対応しており、Ethernetのネットワークプリンタとして使用できます。

また、お手持ちのWebブラウザを使ってプリンタのネットワーク設定などを変更できる「リモートUI」を内蔵しており、プリンタから離れた場所にあるコンピュータでプリンタを管理できます。



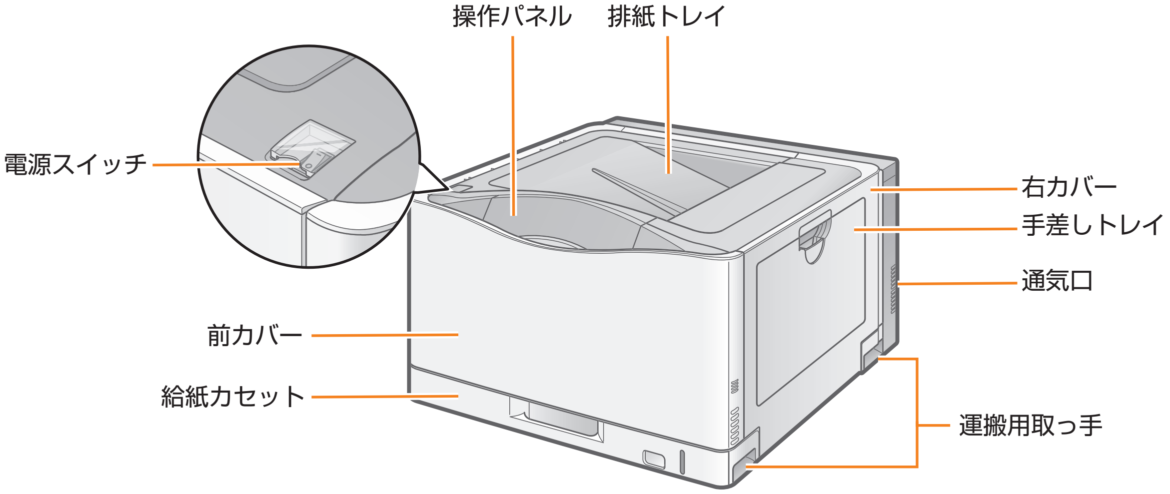
基本操作をマスターしよう

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

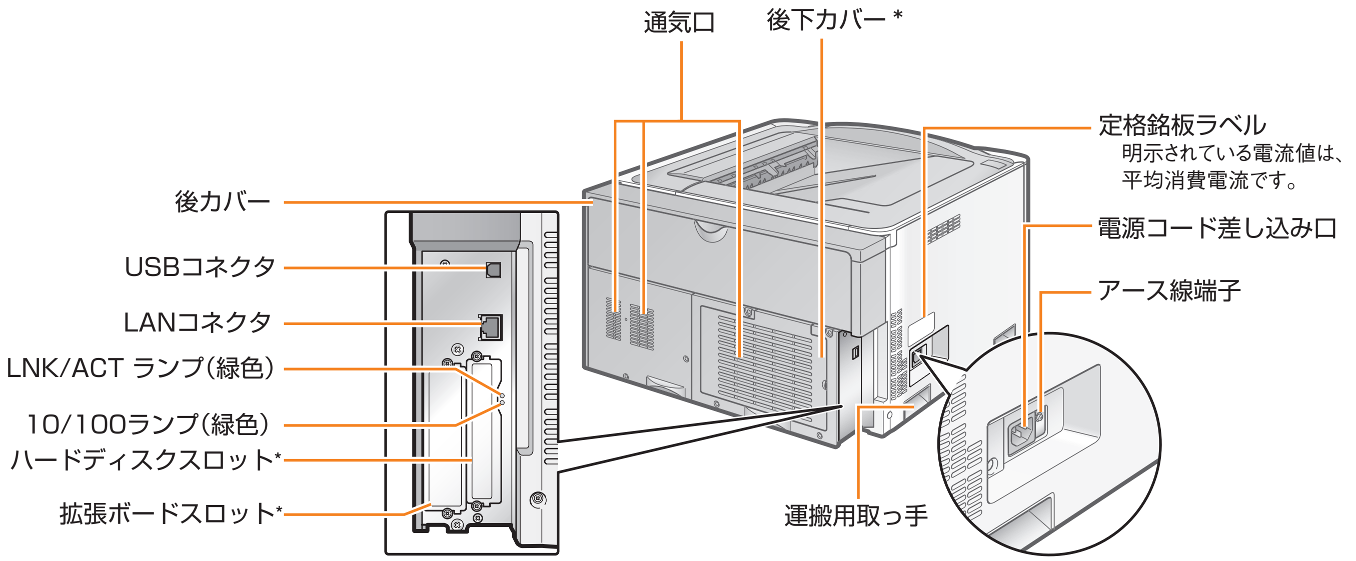
■前面



操作パネル

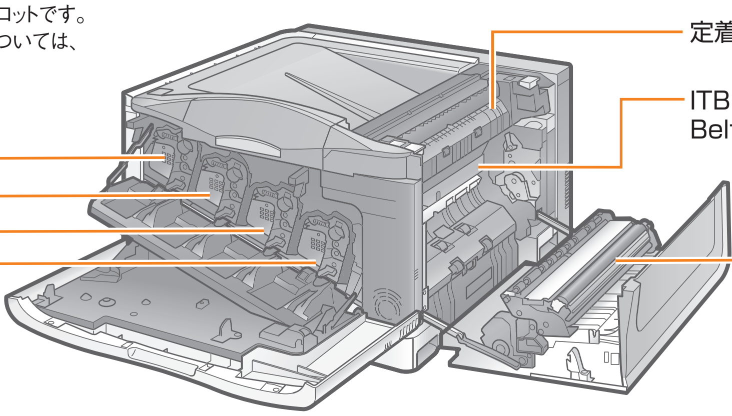
操作パネルについては、「プリンタの操作パネル（プリンタの状態確認や初期設定を行う）」（ P.10）を参照してください。

■背面



*LBP9600Cのみ使用します。

■プリンタ内部



プリンタの仕様については、ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）の［トップページ］→［プリンタの仕様や各部の名称］をご覧ください。

プリンタの操作

本プリンタの基本的な操作は、印刷条件を設定するプリンタドライバと、プリンタの状態確認や初期設定を行うプリンタの操作パネルで行います。

■プリンタドライバ（印刷条件を設定する）

プリンタドライバでは、印刷条件の設定を行います。

プリンタドライバの画面を表示する

プリンタドライバの画面の表示方法は、アプリケーションソフトから表示する方法と、[スタート]メニューから表示する方法があります。

アプリケーションソフトから表示する

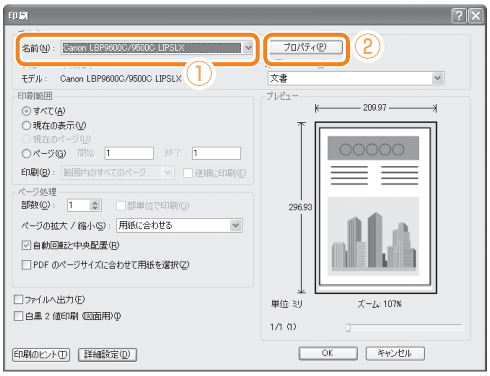
現在開いているドキュメントに対して印刷条件を設定するときは、この方法で表示してください。



1 印刷したいドキュメントを開き、[印刷]ダイアログボックスを表示します。

[ファイル]メニューから[印刷]を選択

Point [印刷]は、[プリント]と表示されている場合もあります。



2 プリンタドライバの画面を表示します。

①本プリンタを選択
②[プロパティ]をクリック

➔ プリンタドライバの画面が表示されます。

[スタート]メニューから表示する

お使いのコンピュータから印刷するすべてのドキュメントに対して有効な印刷条件を設定するときは、この方法で表示してください。
※アプリケーションによっては、ここで設定した印刷条件が反映されない場合があります。



1 [スタート]メニューやコントロールパネルからプリンタフォルダ（[プリンタとFAX]／[プリンタ]／[デバイスとプリンター]フォルダ）を表示します。



2 プリンタドライバの画面を表示します。

本プリンタのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから[印刷設定]を選択

➔ プリンタドライバの画面が表示されます。

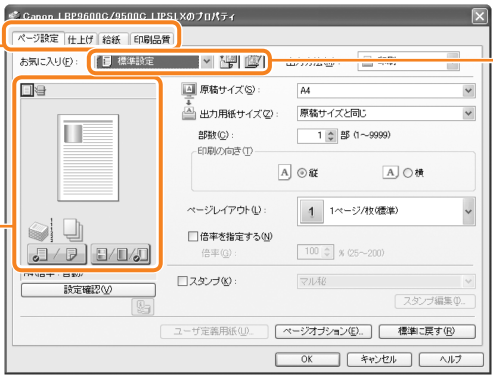
プリンタドライバでできること

プリンタドライバの画面では、次の３つの方法で印刷条件を設定できます。

ページで機能を選択して設定する

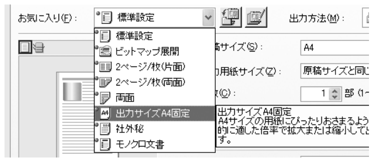
印刷条件が機能ごとにまとめられています。

[ページ設定]ページ・・・ ページレイアウトなどの設定
[仕上げ]ページ・・・・・・・ 印刷方法などの設定
[給紙]ページ・・・・・・・・・ 給紙部や用紙タイプなどの設定
[印刷品質]ページ・・・・・ カラー／モノクロの切り替えや色、明るさなどの調整



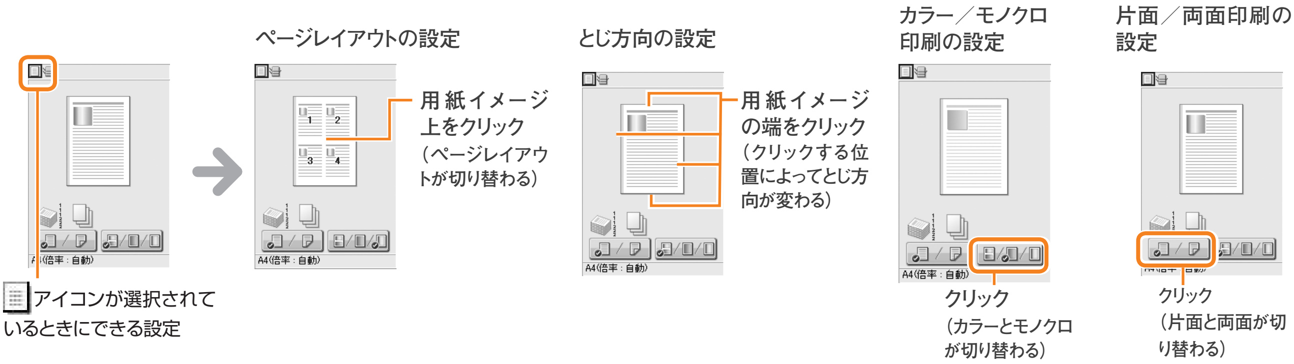
[お気に入り]で設定する P.52参照

よく使う印刷設定が用意されています。
オリジナルの設定を登録することもできます。



プレビュー画面で設定する

プレビュー画面では、現在の設定内容をイメージで確認できます。
画面上やアイコンをクリックすると、印刷設定が簡単に変更できます。

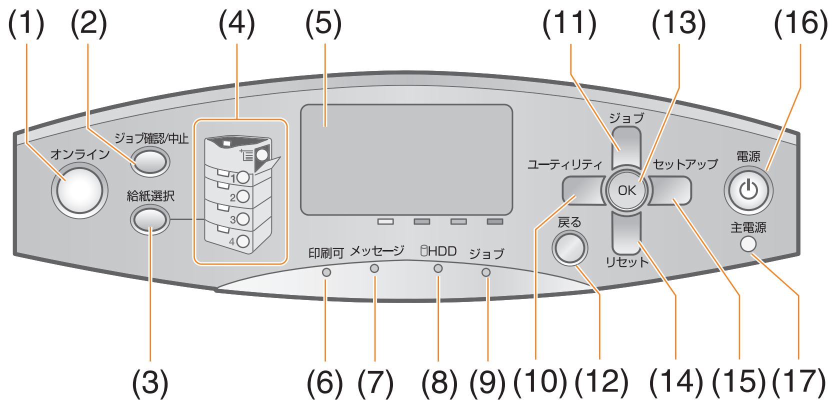




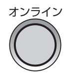
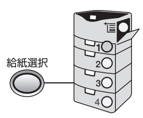
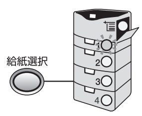
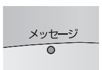
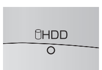
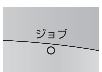
プリンタの操作
基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

■プリンタの操作パネル（プリンタの状態確認や初期設定を行う）

操作パネルでは、紙づまりやトナー残量などのプリンタの状態確認や、初期設定を行います。

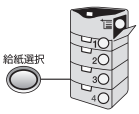
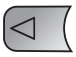
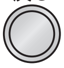


ランプ

番号	名称	状態	
(1)	オンラインランプ(緑色)	（点灯）	オンライン状態(コンピュータから印刷データを受信できる状態) プリンタがスリープモードに移行しているときは、オンラインの状態になっていてもオンラインランプは消灯します。
(4)	給紙元表示ランプ(緑色)	（点灯）	給紙部が選択されている状態
		（点滅）	用紙がなくて印刷できない状態 給紙カセットが装着されていない状態 (手差しトレイの場合は、用紙がないときでもランプは点灯します。)
(6)	印刷可ランプ(緑色)	（点灯）	印刷可能な状態
		（点滅）	プリンタの準備やキャリブレーションを行っている状態
(7)	メッセージランプ(オレンジ色)	（点灯）	トラブルが起きて印刷できない状態 (オフラインでスリープモードに入ると、トラブルが起きてなくてもメッセージランプは点灯します。)
(8)	HDDランプ(緑色) (LBP9600Cのみ)	（点灯）	ハードディスクに読み書きしている状態
(9)	ジョブランプ(緑色)	（点灯）	データを受信している状態 プリンタのメモリにデータが残っている状態
		（点滅）	データを処理している状態

番号	名称	状態	
(17)	主電源ランプ(緑色)	 (点灯)	電源が入っている状態

キー

番号	キー	機能		
(1)	オンライン  (オンライン)	オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。キーが点灯しているときがオンライン状態、消灯しているときがオフライン状態です。 本文中では[ ](オンライン)と表記します。		
		オンライン状態	オフライン状態	メニュー表示中
(2)	ジョブ確認/中止  (ジョブ確認/中止)	ジョブランプが点灯・点滅している状態(データ処理中・データ受信中)で押すと、ジョブのリストを表示します。リストからジョブを選んでキャンセルできます。 本文中では[ ](ジョブ確認/中止)と表記します。		動作しません。
(3)	 (給紙選択)	給紙選択メニューを表示します。給紙カセットと手差しトレイのどちらから印刷するかの設定や、用紙のサイズの設定をします。 本文中では[ ](給紙選択)と表記します。		動作しません。
(10)	ユーティリティ  (ユーティリティ)	ユーティリティメニューを表示します。プリンタの現在の設定内容などの内部情報を印刷します。本文中では[ ](ユーティリティ)と表記します。	動作しません。	ひとつ前の階層に戻ります。
(11)	ジョブ  (ジョブ)	ジョブメニューを表示します。セキュアプリントやボックスに保存したジョブの操作、各種の履歴リストを印刷します。	動作しません。	同じ階層の上の項目を選択します。項目が数値の場合は数値が増えます。そのまま押し続けると、数値の増す速度が速くなる項目もあります。本文中では[▲]と表記します。
(12)	戻る  (戻る)	動作しません。		ひとつ前の階層に戻ります。
(13)	 (OK)	動作しません。		選択した項目を実行します。または次の階層に進みます。本文中では[OK]と表記します。
(14)	 リセット (リセット)	リセットメニューを表示します。プリンタのリセット操作や印刷データの排出、シャットダウン操作を行います。		同じ階層の下の項目を選択します。項目が数値の場合は数値が減ります。そのまま押し続けると、数値の減る速度が速くなる項目もあります。本文中では[▼]と表記します。
(15)	セットアップ  (セットアップ)	セットアップメニューを表示します。レイアウトの調整や、拡大/縮小など、印刷するときの環境を設定します。本文中では[ ](セットアップ)と表記します。		次の階層に進みます。
(16)	電源  (操作部電源スイッチ(サブ電源))	「スリープモード」が「使わない」以外に設定されている場合、スリープモードに移行します。		

ディスプレイ

ディスプレイは最大で縦に5 行、横に全角 11 文字(半角 22 文字)を表示します。

■表示例：

・基本画面

```
印刷できます。          A4

Y■ M■ C■ K■
```

・メニュー操作中の画面

```
セットアップ
 拡張機能
 給紙
 標準ネットワーク
 レイアウト
```

現在選択されている項目は、黒地に白文字で反転されて表示されます。

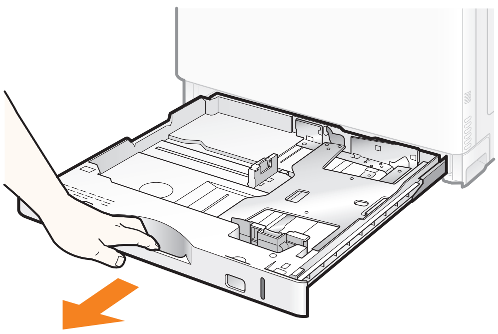
用紙のセット

用紙のセット方法は、セットする場所によって手順が異なります。

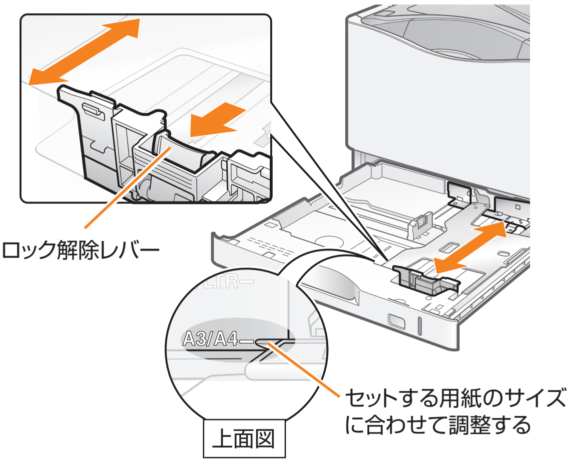
「使用できる用紙」 P.40参照

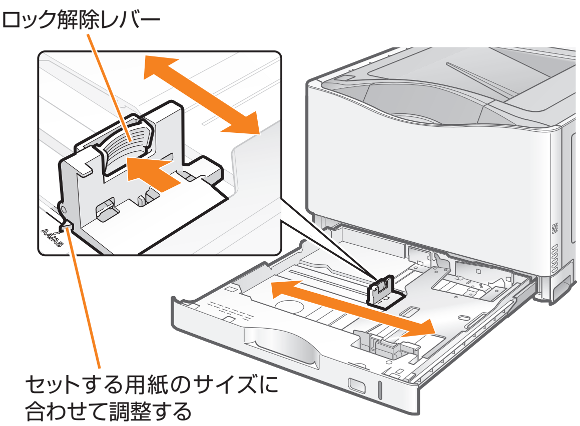
■給紙カセットにセットする場合

■ Step 1 ■■■ 用紙をセットする



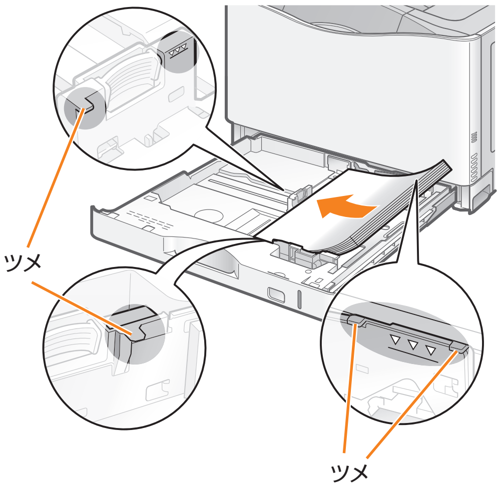
1 給紙カセットを止まるまで引き出します。





2 用紙ガイドの位置を調整します。

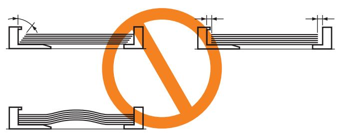
ロック解除レバーをつまみながら調整する



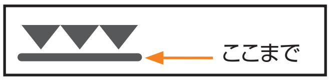
3 用紙を下へ押さえて、用紙ガイドのツメの下に用紙を入れます。

Point **用紙ガイドを正しい位置にセットする**

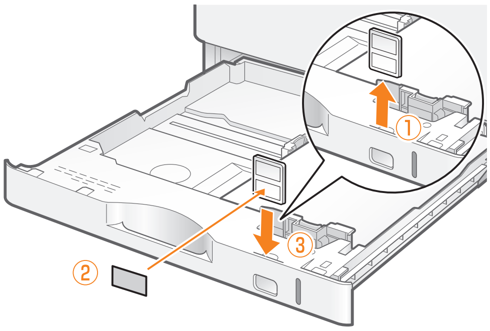
側面の用紙ガイドおよび後端の用紙ガイドを用紙に突き当ててください。
ゆるすぎたりきつすぎたりすると、用紙が正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



積載制限マークの線を超えていないことを確認する



手順 4 へつづく



4 用紙サイズ表示板をセットします。

①用紙サイズ表示板を取り出す
②用紙サイズシールを貼る
③用紙サイズ表示板をセットする

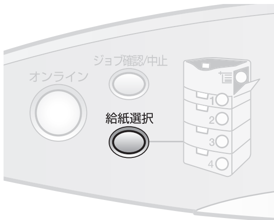
5 給紙カセットをプリンタにセットします。

しっかりと奥まで押し込む

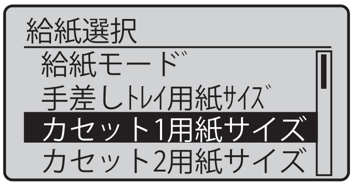
■Step2 ■■■ 給紙カセットの設定をする

工場出荷時、給紙カセットは定形用紙のサイズを自動認識する設定になっているため、通常、設定を変更する必要はありません。ただし、次のときは設定を変更する必要があります。

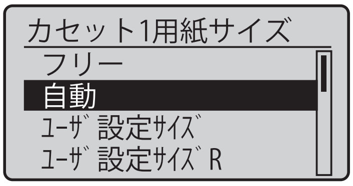
・ユーザ設定用紙を使用したあとに定形用紙に戻すとき
・用紙サイズをチェックしない「フリー」で使用したいとき



1 []（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「カセット1用紙サイズ」を選択し、[OK]を押します。



3 [▲]、[▼]で用紙のサイズを選択し、[OK]を押します。

・ フリー:
プリンタドライバの用紙設定をチェックしないで印刷します。

Point フリーに設定するときは、必ず、プリンタドライバの設定と給紙カセットにセットした用紙が合っているか、確認してお使いください。

・ 自動:
セットした用紙サイズを自動的に検知します。

・ ユーザ設定サイズ:
定形以外のサイズを独自に設定して印刷したいときに選択します。

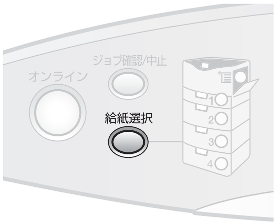
HTML トップページ➡プリンタの管理／設定➡設定項目一覧➡共通セットアップメニュー（給紙グループ）

➔ 給紙カセットが設定されます。

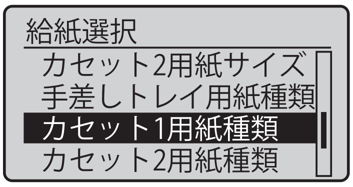
基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

■Step3 ■■■ 用紙の種類を登録する（必ず行う）

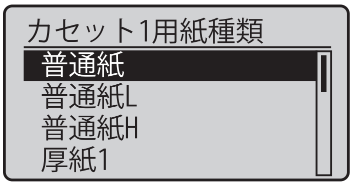
Point
- セットした用紙の種類と設定を必ず合わせてください。セットした用紙と設定が異なると、プリンタに重大な故障が生じる恐れがあります。
  「給紙部にセットした用紙と[用紙タイプ]の設定」 P.22参照
- プリンタドライバの[用紙タイプ]の初期値は[パネル優先]になっているため、通常、プリンタドライバの設定を変更する必要はありません。
  プリンタドライバの設定を変更する際は、操作パネルの「カセット1用紙種類」に合わせてください。
  一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
  その場合、[ ]（オンライン）を押すと、「カセット1用紙種類」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 [ ]（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「カセット1用紙種類」を選択し、[OK]を押します。

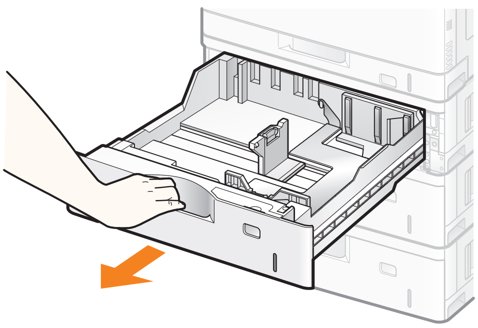


3 [▲]、[▼]で用紙の種類を選択し、[OK]を押します。

→ 給紙カセットの用紙種類が設定されます。

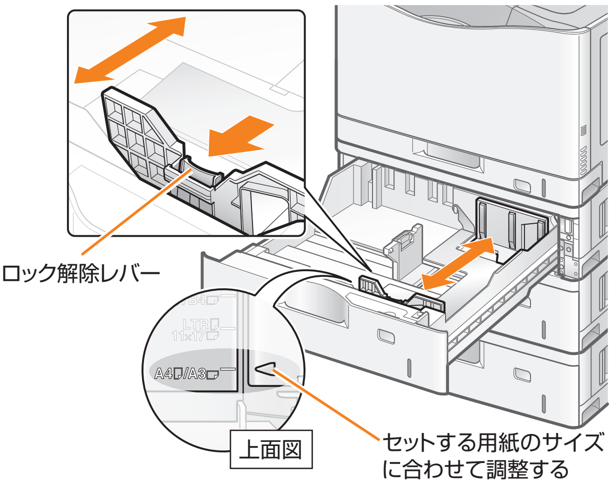
■カセット2、3、4（オプションのペーパーフィーダ）にセットする場合

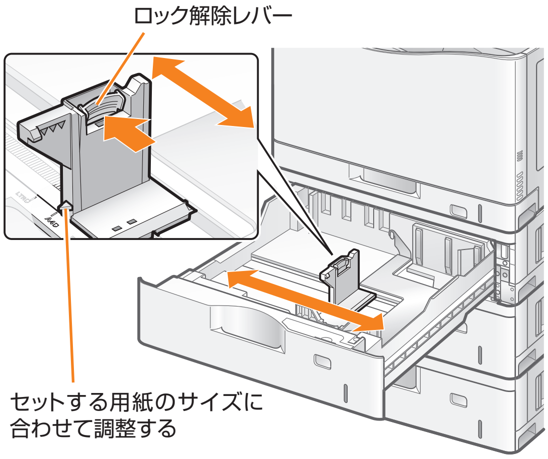
■ Step1 ■■■ 用紙をセットする



1 給紙カセットを止まるまで引き出します。

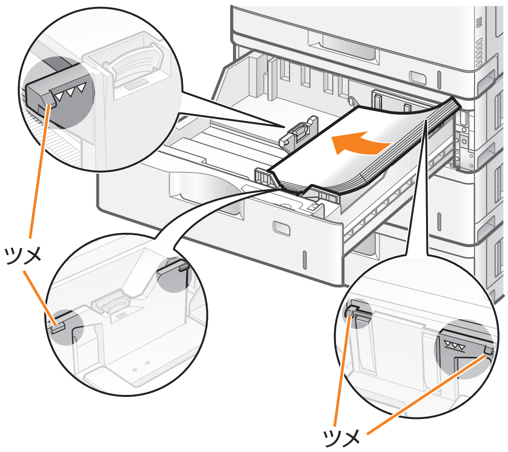
手順2へつづく





2 用紙ガイドの位置を調整します。

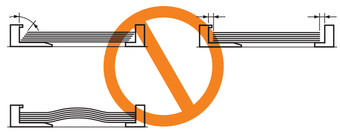
ロック解除レバーをつまみながら調整する



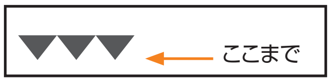
3 用紙を下へ押さえて、用紙ガイドのツメの下に用紙を入れます。

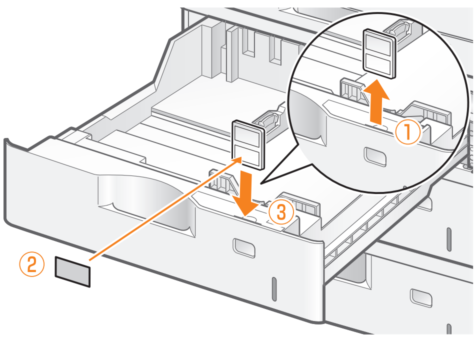
Point 用紙ガイドを正しい位置にセットする

側面の用紙ガイドおよび後端の用紙ガイドを用紙に突き当ててください。
ゆるすぎたりきつすぎたりすると、用紙が正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



積載制限マークを超えていないことを確認する





4 用紙サイズ表示板をセットします。

①用紙サイズ表示板を取り出す
②用紙サイズシールを貼る
③用紙サイズ表示板をセットする

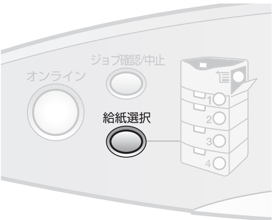
5 給紙カセットをペーパーフィーダにセットします。

しっかりと奥まで押し込む

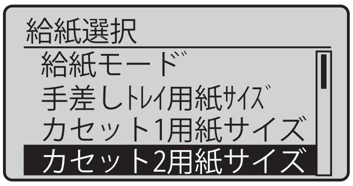
■Step2 ■■■ 給紙カセットの設定をする

工場出荷時、給紙カセットは定形用紙のサイズを自動認識する設定になっているため、通常、設定を変更する必要はありません。ただし、次のときは設定を変更する必要があります。

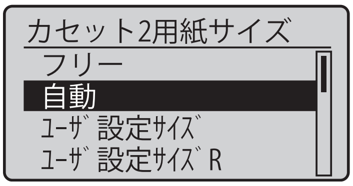
・ユーザ設定用紙を使用したあとに定形用紙に戻すとき
・用紙サイズをチェックしない「フリー」で使用したいとき



1 [ ](給紙選択)を押します。



2 [▲]、[▼]で「カセットN(N=2、3、4)用紙サイズ」を選択し、[OK]を押します。



3 [▲]、[▼]で用紙のサイズを選択し、[OK]を押します。

- フリー:
  プリンタドライバの用紙設定をチェックしないで印刷します。
  Point フリーに設定するときは、必ず、プリンタドライバの設定と給紙カセットにセットした用紙が合っているか、確認してお使いください。
- 自動:
  セットした用紙サイズを自動的に検知します。
- ユーザ設定サイズ:
  定形以外のサイズを独自に設定して印刷したいときに選択します。

HTML トップページ➡プリンタの管理／設定➡設定項目一覧➡共通セットアップメニュー(給紙グループ)

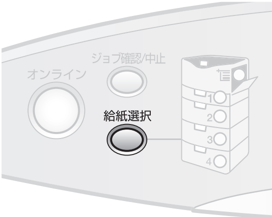
➔ 給紙カセットが設定されます。

Step3 へつづく

■Step3 ■■■ 用紙の種類を登録する（必ず行う）

Point

- セットした用紙の種類と設定を必ず合わせてください。セットした用紙と設定が異なると、プリンタに重大な故障が生じる恐れがあります。
「給紙部にセットした用紙と[用紙タイプ]の設定」➔ P.22参照
- プリンタドライバの[用紙タイプ]の初期値は[パネル優先]になっているため、通常、プリンタドライバの設定を変更する必要はありません。
プリンタドライバの設定を変更する際は、操作パネルの「カセットN(N=2、3、4)用紙種類」に合わせてください。
一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
その場合、[◎](オンライン)を押すと、「カセットN(N=2、3、4)用紙種類」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 [◎](給紙選択)を押します。

給紙選択
カセット2用紙サイズ
手差しトレイ用紙種類
カセット1用紙種類
カセット2用紙種類

2 [▲]、[▼]で「カセットN(N=2、3、4)用紙種類」を選択し、[OK]を押します。

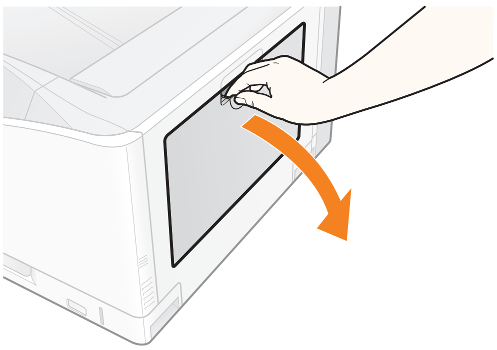
カセット2用紙種類
普通紙
普通紙L
普通紙H
厚紙1

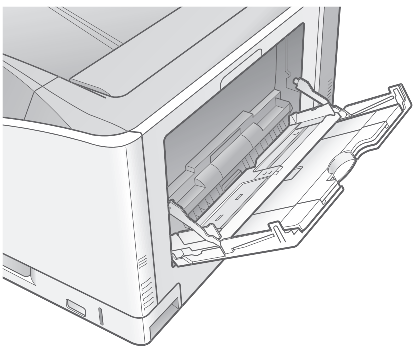
3 [▲]、[▼]で用紙の種類を選択し、[OK]を押します。

➔ 給紙カセットの用紙種類が設定されます。

■手差しトレイにセットする場合

■Step1 ■■■ 用紙をセットする

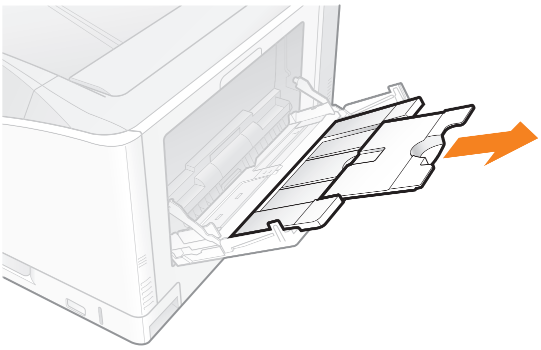




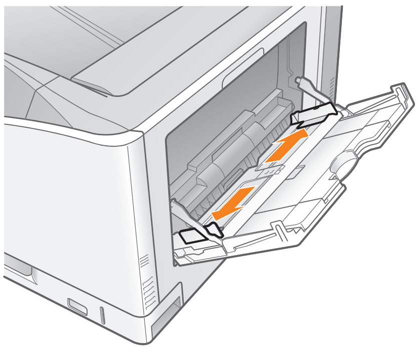
1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは右側面の取っ手を持って開ける

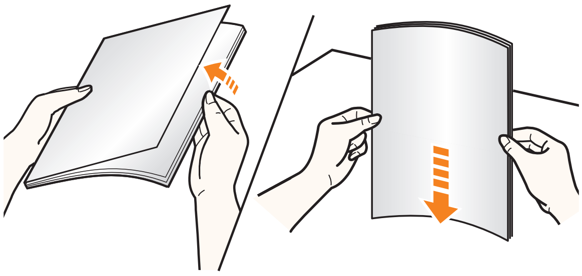
用紙のセット
基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん



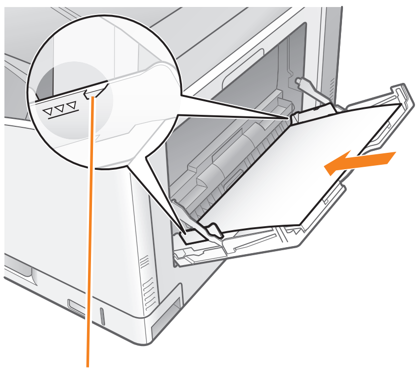
2 A3などの長いサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。



3 用紙ガイドの幅を用紙の幅より少し広めにセットします。

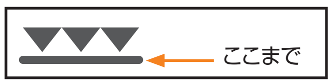


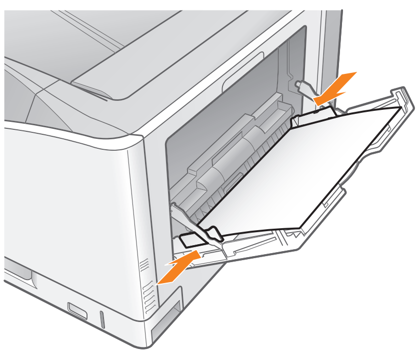
4 OHPフィルム、ラベル用紙、コート紙をセットするときは、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。



5 積載制限ガイドの下を通して、用紙を奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

積載制限マークの線を超えていないことを確認する



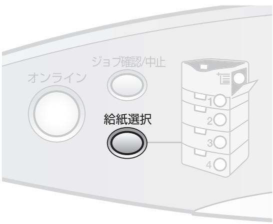


6 用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。

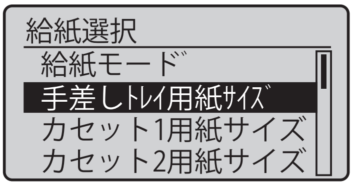
Step2 へつづく

■Step2 ■■■ 用紙のサイズを登録する（必ず行う）

Point セットアップメニューとプリンタドライバの[出力用紙サイズ]の設定を一致させてお使いください。
一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
その場合、[ ]（オンライン）を押すと、「手差しトレイ用紙サイズ」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 [ ]（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「手差しトレイ用紙サイズ」を選択し、[OK]を押します。



3 [▲]、[▼]で用紙のサイズを選択し、[OK]を押します。

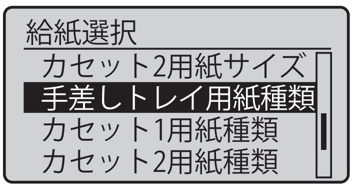
➔ 手差しトレイの用紙サイズが設定されます。

■Step3 ■■■ 用紙の種類を登録する（必ず行う）

Point
- セットした用紙の種類と設定を必ず合わせてください。セットした用紙と設定が異なると、プリンタに重大な故障が生じる恐れがあります。
「給紙部にセットした用紙と[用紙タイプ]の設定」 P.22参照
- プリンタドライバの[用紙タイプ]の初期値は[パネル優先]になっているため、通常、プリンタドライバの設定を変更する必要はありません。
プリンタドライバの設定を変更する際は、操作パネルの「手差しトレイ用紙種類」に合わせてください。
一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
その場合、[ ]（オンライン）を押すと、「手差しトレイ用紙種類」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 [ ]（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「手差しトレイ用紙種類」を選択し、[OK]を押します。



3 [▲]、[▼]で用紙の種類を選択し、[OK]を押します。

➔ 手差しトレイの用紙種類が設定されます。

印刷を実行する

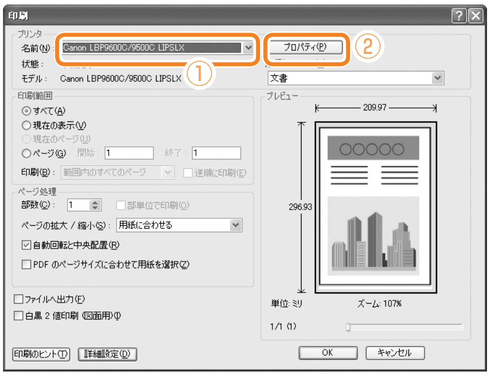
ここでは、Adobe Reader 7.0を例に、アプリケーションソフトから印刷する手順を説明します。



1 印刷したいドキュメントを開き、[印刷]ダイアログボックスを表示します。

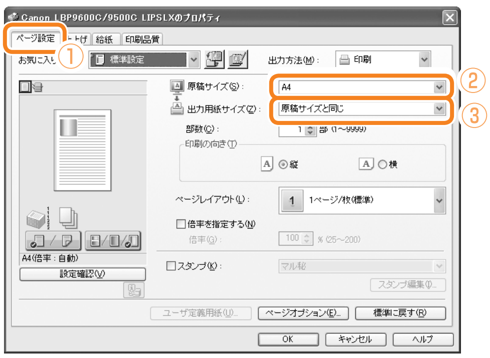
[ファイル]メニューから[印刷]を選択

Point [印刷]は、[プリント]と表示されている場合もあります。



2 プリンタドライバの画面を表示します。

①本プリンタを選択
②[プロパティ]をクリック

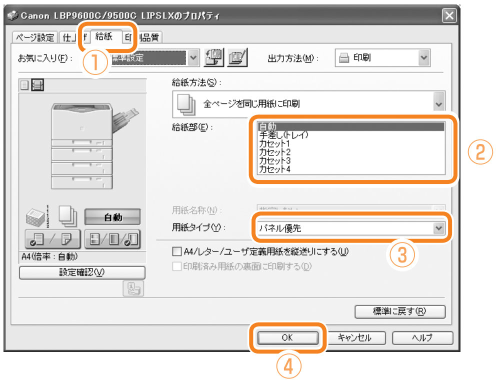


3 原稿サイズと出力サイズを設定します。

①[ページ設定]ページを表示
②アプリケーションソフトの原稿サイズを選択
③印刷したい用紙サイズが原稿のサイズと異なるときに選択

Point その他の印刷条件の設定方法については、本書P.42～53またはユーザーズガイド(HTMLマニュアル)をご覧ください。

手順 4 へつづく



4 給紙部と用紙タイプを設定します。

①[給紙]ページを表示
②使用する給紙部を選択
③用紙タイプを選択
④[OK]をクリック

➔ [印刷]ダイアログボックスに戻ります。

Point [給紙部]の選択で、給紙場所は次のように変わります。
[自動]:給紙部が自動的に切り替わります
[手差しトレイ]:手差しトレイ
[カセット1]:本体給紙カセット
[カセット2、3、4]:オプションのペーパーフィーダ

5 [印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

➔ 印刷が開始されます。

ヒント

給紙部にセットした用紙と[用紙タイプ]の設定

セットした用紙		[用紙タイプ]
普通紙*1	75 ～ 90 g/m²	[普通紙] [ラフ紙]*2
	60 ～ 74 g/m²	[普通紙L]
	91 ～ 105 g/m²	[普通紙H] [ラフ紙]*2
厚紙	91 ～ 128 g/m²	[厚紙1]
	129 ～ 163 g/m²	[厚紙2]
	164 ～ 216 g/m²	[厚紙3]
OHPフィルム(モノクロ印刷時のみ使用可能)		[OHPフィルム]
ラベル用紙		[ラベル用紙]
コート紙	100 ～ 129 g/m²	[コート紙1]
	130 ～ 160 g/m²	[コート紙2]
	161 ～ 220 g/m²	[コート紙3]
郵便はがき、郵便往復はがき、郵便 4 面はがき		[はがき]
封筒		[封筒]

*1 再生紙は、普通紙として使用できます。(古紙配合率 100 %の再生紙が使用できます。)

*2 表面の粗い用紙(75 ～ 105 g/m²)を[普通紙]や「普通紙H」に設定して印刷した結果、紙づまりが起こったときや定着性をより改善したいときは、[ラフ紙]に設定してください。

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは(トラブルの対処法)
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

印刷を中止する

次の操作で「ジョブキャンセル」を実行します。



1 ジョブランプが点灯または点滅していることを確認します。

Point ジョブキャンセルは、データ処理をしているとき（ジョブランプが点灯または点滅中）に行います。ジョブランプが消灯しているときに[ ]（ジョブ確認/中止）を押してもジョブキャンセルは行われません。



2 [ ]（ジョブ確認/中止）を押します。

```
ジョブ確認/中止
1:user1 sample_1.pdf
2:user2 sample_2.pdf
```

3 [▲]、[▼]でキャンセルするジョブを選択し、[OK]を押します。

```
中止しますか？
 いいえ
 はい
```

4 [▼]で「はい」を選択し、[OK]を押します。

➔ 「ジョブを中止中です。」が表示され、処理中の印刷データがキャンセルされます。「ジョブを中止中です。」が消えたら、ジョブキャンセル完了です。

ヒント

[ ]（ジョブ確認/中止）を押して、次の画面が表示されたときは[OK]を押してジョブをキャンセルします。

```
中止しますか？


 OKキー：はい
 戻る/左キー：いいえ
```

[ ]（ジョブ確認/中止）を押したときの画面は「ジョブ一覧表示」で変更できます。

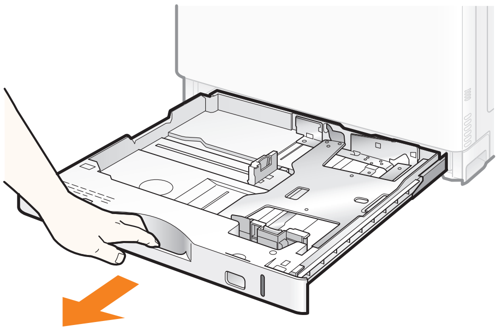
⇒詳しい内容はユーザーズガイド（HTMLマニュアル）をご覧ください。
HTML トップページ➔プリンタの管理設定➔設定項目一覧➔共通セットアップメニュー（ユーザメンテナンスグループ）

定形サイズ（A4·B5·A5など）の用紙に印刷する

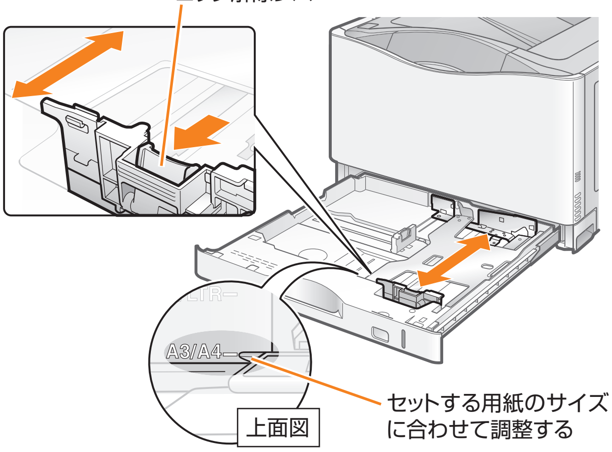
ここでは、A4サイズの普通紙を本体給紙カセットにセットして印刷する手順を例に説明します。
「使用できる用紙」→ P.40参照

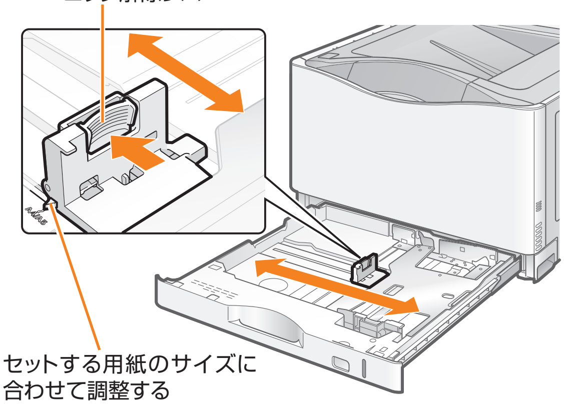
■Step 1 ■■■ 用紙をセットする

Point
- カセット2、3、4（オプションのペーパーフィーダ）にセットする場合 → P.15参照
- 手差しトレイにセットする場合 → P.18参照



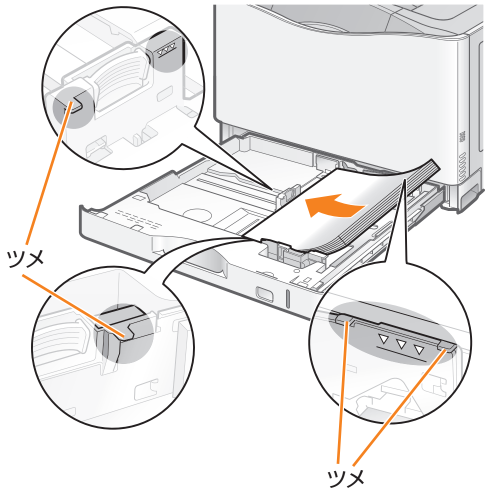
1 給紙カセットを止まるまで引き出します。





2 用紙ガイドの位置を調整します。

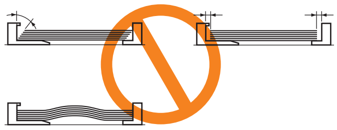
ロック解除レバーをつまみながら調整する



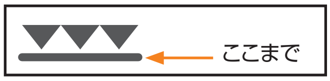
3 用紙を下へ押さえて、用紙ガイドのツメの下に用紙を入れます。

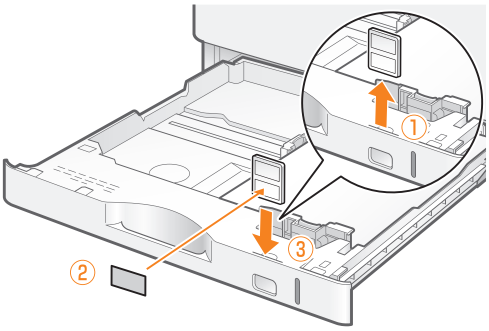
Point 用紙ガイドを正しい位置にセットする

側面の用紙ガイドおよび後端の用紙ガイドを用紙に突き当ててください。
ゆるすぎたりきつすぎたりすると、用紙が正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



積載制限マークの線を超えていないことを確認する





4 用紙サイズ表示板をセットします。

①用紙サイズ表示板を取り出す
②用紙サイズシールを貼る
③用紙サイズ表示板をセットする

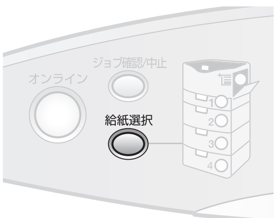
5 給紙カセットをプリンタにセットします。

しっかりと奥まで押し込む

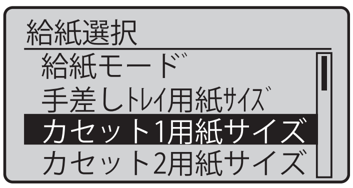
■Step2 ■■■ 給紙カセットの設定をする

工場出荷時、給紙カセットは定形用紙のサイズを自動認識する設定になっているため、通常、設定を変更する必要はありません。
ただし、次のときは設定を変更する必要があります。

・ユーザ設定用紙を使用したあとに定形用紙に戻すとき
・用紙サイズをチェックしない「フリー」で使用したいとき

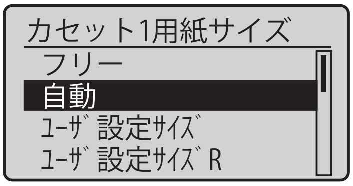


1 [ ]（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「カセット1用紙サイズ」を選択し、[OK]を押します。

手順３へつづく



3 [▲]、[▼]で[自動]または[フリー]を選択し、[OK]を押します。

・ フリー:
プリンタドライバの用紙設定をチェックしないで印刷します。

Point フリーに設定するときは、必ず、プリンタドライバの設定と給紙カセットにセットした用紙が合っているか、確認してお使いください。

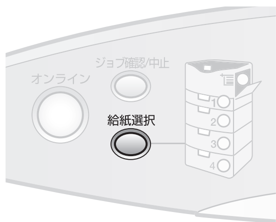
・ 自動:
セットした用紙サイズを自動的に検知します。

HTML トップページ➡プリンタの管理／設定➡設定項目一覧➡共通セットアップメニュー（給紙グループ）

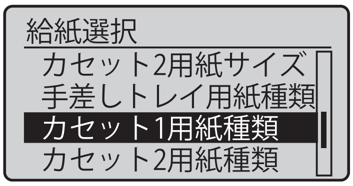
➔ 給紙カセットが設定されます。

■Step3 ■■■ 用紙の種類を登録する（必ず行う）

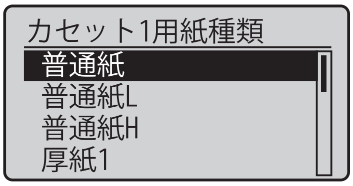
Point
- セットした用紙の種類と設定を必ず合わせてください。セットした用紙と設定が異なると、プリンタに重大な故障が生じる恐れがあります。
「給紙部にセットした用紙と[用紙タイプ]の設定」➡ P.22参照
- プリンタドライバの[用紙タイプ]の初期値は[パネル優先]になっているため、通常、プリンタドライバの設定を変更する必要はありません。
プリンタドライバの設定を変更する際は、操作パネルの「カセット1用紙種類」に合わせてください。
一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
その場合、[◯]（オンライン）を押すと、「カセット1用紙種類」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 [◯]（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「カセット1用紙種類」を選択し、[OK]を押します。

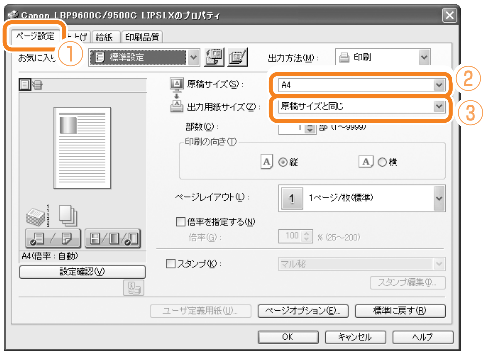


3 [▲]、[▼]で用紙の種類を選択し、[OK]を押します。

➔ 給紙カセットの用紙種類が設定されます。

■Step4 ■■■ 印刷する

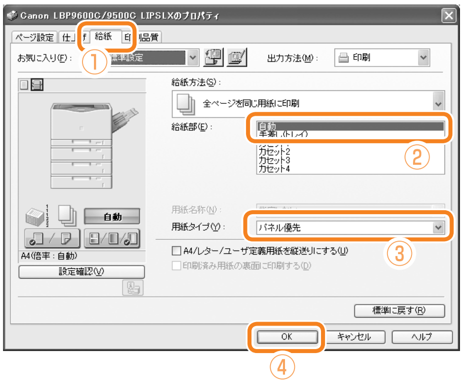
お使いのアプリケーションソフト側で用紙サイズの設定が必要な場合もあります。



1 プリンタドライバの画面を表示し、用紙サイズを設定します。

①[ページ設定]ページを表示
②[原稿サイズ]で[A4]を選択
③[出力用紙サイズ]で[原稿サイズと同じ]を選択

● プリンタドライバの画面を表示 → P.8参照



2 給紙部と用紙タイプを設定します。

①[給紙]ページを表示
②[給紙部]で[自動]を選択
③セットした用紙のタイプを選択
④[OK]をクリック

→ [印刷]ダイアログボックスに戻ります。

Point [給紙部]で[自動]を選択すると、印刷する用紙に応じて給紙部が自動的に切り替わります。

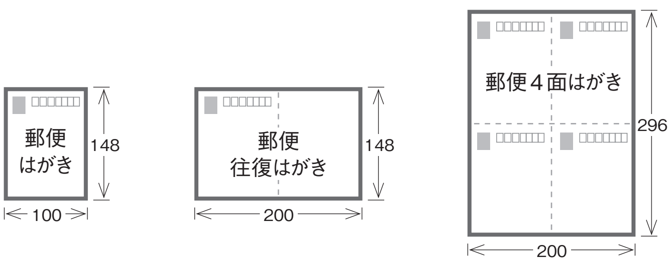
3 [印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

→ 印刷が開始されます。

はがきに印刷する

はがきは手差しトレイから印刷できます。

Point セットできるはがきは、郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがきの3種類です。
それ以外のはがきはセットしないでください。

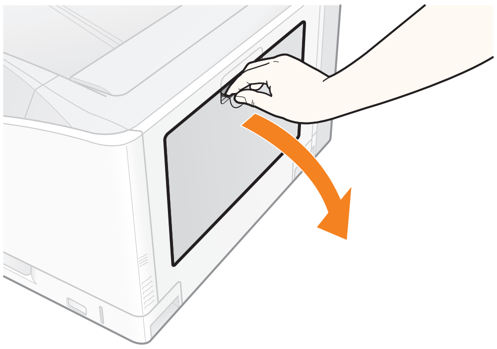


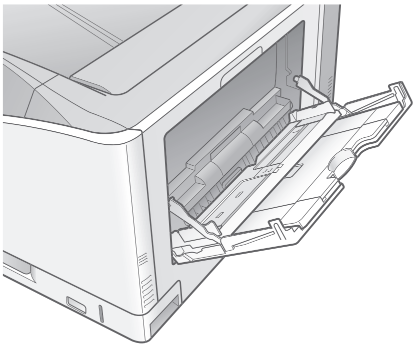
（単位：mm）

定形サイズ（A4・B5・A5など）の用紙に印刷する
はがきに印刷する
基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

Step1 へつづく

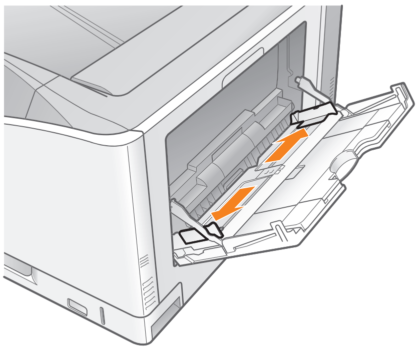
■Step 1 ■■■ はがきをセットする



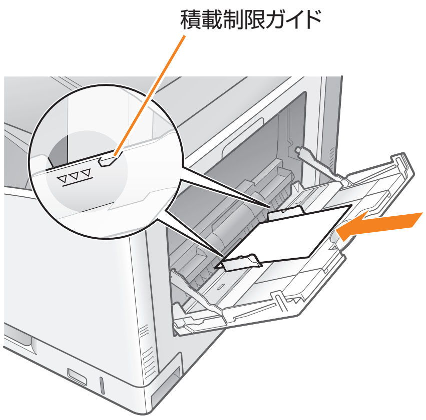


1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは右側面の取っ手を持って開ける

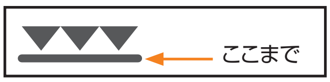


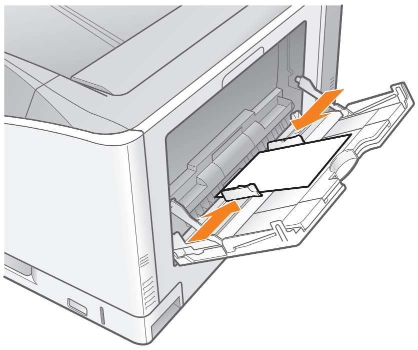
2 用紙ガイドの幅をはがきの幅より少し広めにセットします。



3 積載制限ガイドの下を通して、はがきを奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

積載制限マークの線を超えていないことを確認する



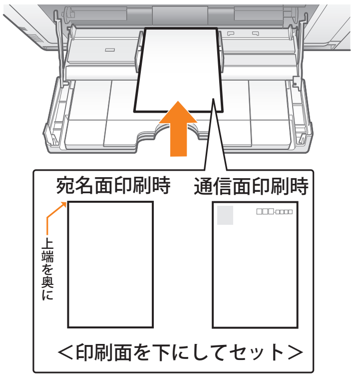


4 用紙ガイドをはがきの幅に合わせます。

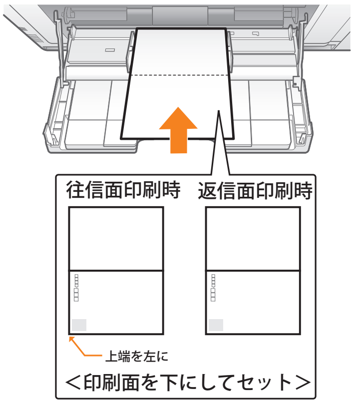
ヒント

はがきのセット方法

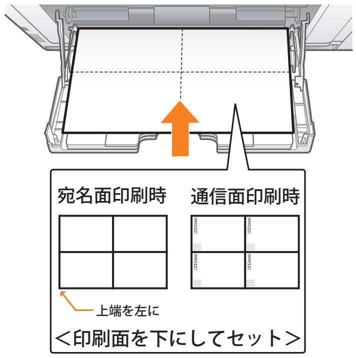
はがき



往復はがき



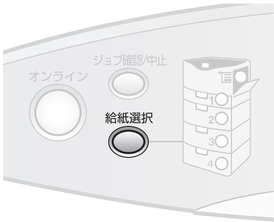
4面はがき



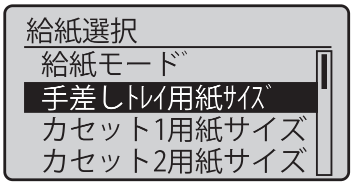
Step2 へつづく

■Step2 ■■■ 用紙サイズを登録する（必ず行う）

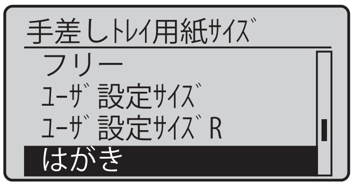
Point　セットアップメニューとプリンタドライバの［出力用紙サイズ］の設定を一致させてお使いください。
一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
その場合、［ ◎ ］（オンライン）を押すと、「手差しトレイ用紙サイズ」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 ［ ◎ ］（給紙選択）を押します。



2 ［ ▲ ］、［ ▼ ］で「手差しトレイ用紙サイズ」を選択し、［OK］を押します。

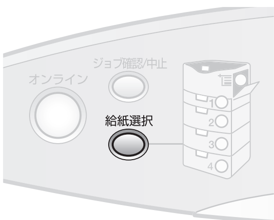


3 ［ ▲ ］、［ ▼ ］で用紙のサイズを選択し、［OK］を押します。

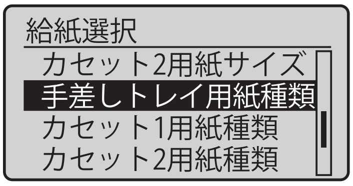
➔ 手差しトレイの用紙サイズが設定されます。

■Step3 ■■■ 用紙の種類を登録する（必ず行う）

Point
- セットした用紙の種類と設定を必ず合わせてください。セットした用紙と設定が異なると、プリンタに重大な故障が生じる恐れがあります。
「給紙部にセットした用紙と［用紙タイプ］の設定」 P.22参照
- プリンタドライバの［用紙タイプ］の初期値は［パネル優先］になっているため、通常、プリンタドライバの設定を変更する必要はありません。
プリンタドライバの設定を変更する際は、操作パネルの「手差しトレイ用紙種類」に合わせてください。
一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます
その場合、［ ◎ ］（オンライン）を押すと、「手差しトレイ用紙種類」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 ［ ◎ ］（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「手差しトレイ用紙種類」を選択し、[OK]を押します。

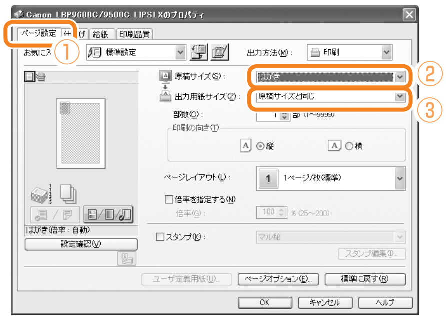


3 [▲]、[▼]で用紙の種類を選択し、[OK]を押します。

➔ 手差しトレイの用紙種類が設定されます。

Step4 ■■■ 印刷する

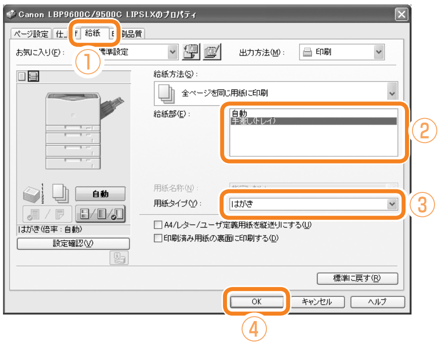
お使いのアプリケーションソフト側で用紙サイズの設定が必要な場合もあります。



1 プリンタドライバの画面を表示し、用紙サイズを設定します。

①[ページ設定]ページを表示
②[原稿サイズ]で[はがき]、[往復はがき]または[4面はがき]を選択
③[出力用紙サイズ]で[原稿サイズと同じ]を選択

● プリンタドライバの画面を表示 P.8参照



2 給紙部と用紙タイプを設定します。

①[給紙]ページを表示
②[手差し(トレイ)]を選択
③[用紙タイプ]が[はがき]になっていることを確認
④[OK]をクリック

➔ [印刷]ダイアログボックスに戻ります。

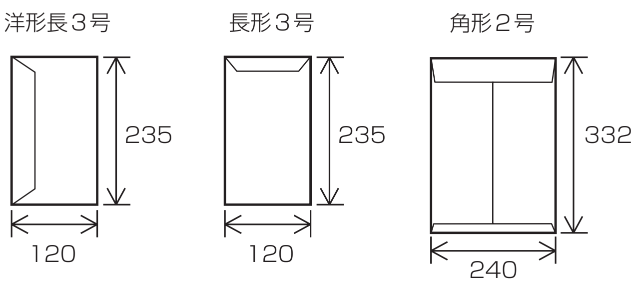
3 [印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

➔ 印刷が開始されます。

封筒に印刷する

封筒は手差しトレイから印刷できます。

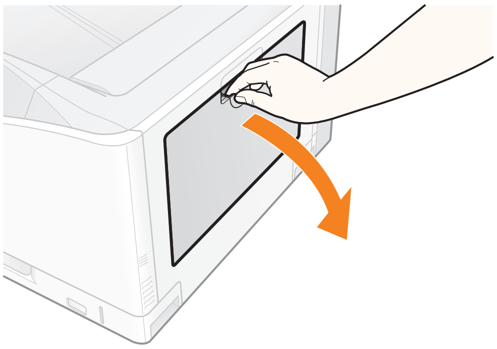
Point セットできる封筒は、洋形長3号、長形3号または角形2号です。



（単位：mm）

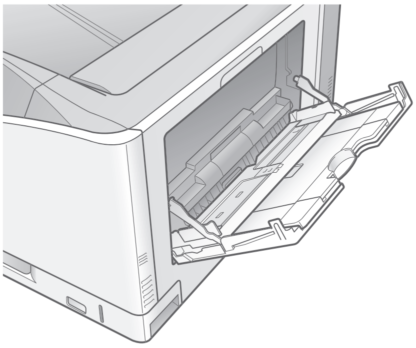
Step1 へつづく

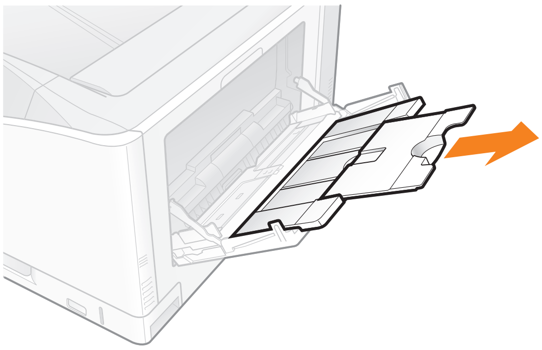
■Step 1 ■■■ 封筒をセットする



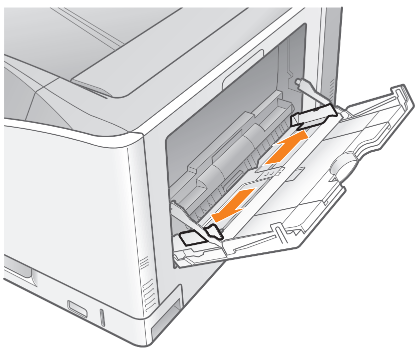
1 手差しトレイを開けます。

手差しトレイは右側面の取っ手を持って開ける

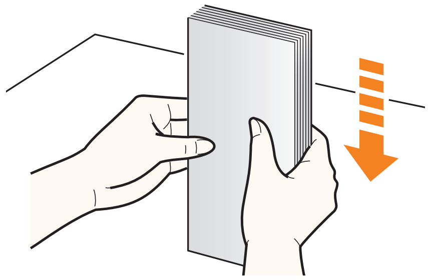




2 角形2号をセットするときは、延長トレイを引き出します。

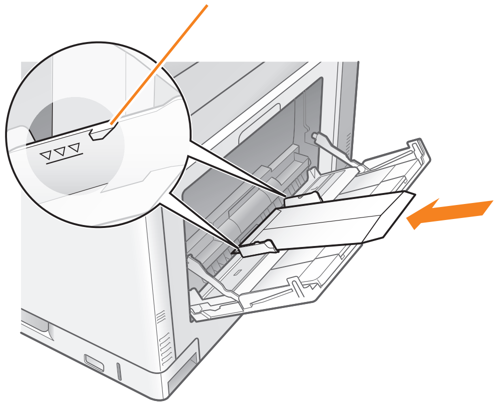


3 用紙ガイドの幅を封筒の幅より少し広めにセットします。



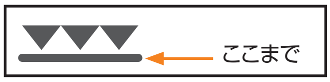
4 封筒を揃えます。

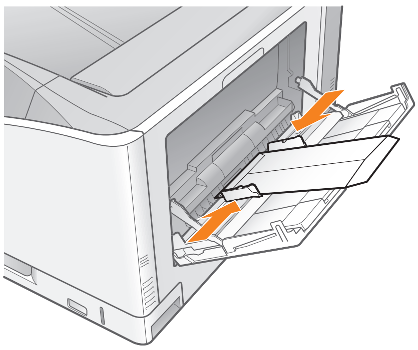
Point 封筒は次のように揃えてください。
①封筒を上から押して空気を抜く
②ふちの折り目をしっかりつけて平らにする
③四隅の硬い部分を押し、カールを直す
④平らな場所で揃える



5 積載制限ガイドの下を通して、封筒を奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

積載制限マークの線を超えていないことを確認する





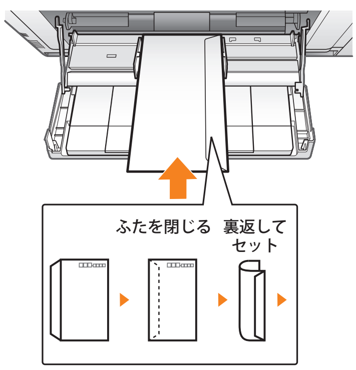
6 用紙ガイドを封筒の幅に合わせます。

ヒント

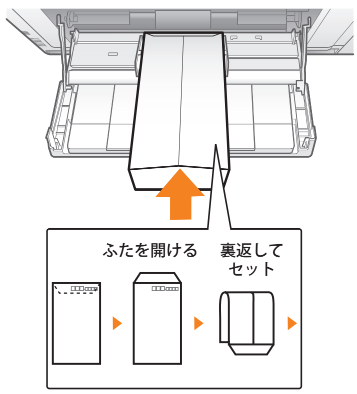
封筒のセット方法

■ 手差しトレイ

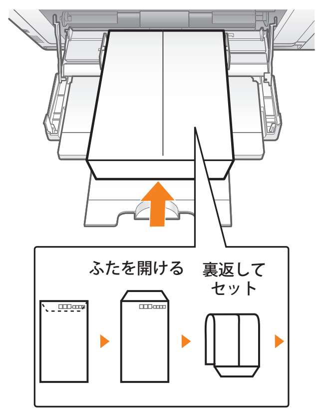
洋形長3号



長形3号



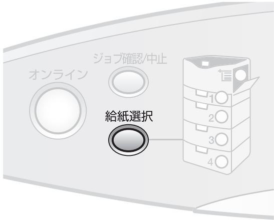
角形2号



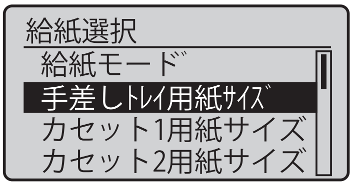
Step2 へつづく

■Step2 ■■■ 用紙サイズを登録する（必ず行う）

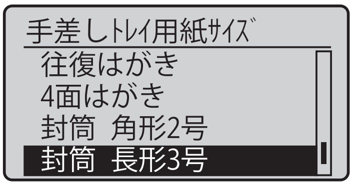
Point セットアップメニューとプリンタドライバの[出力用紙サイズ]の設定を一致させてお使いください。
一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
その場合、[◯]（オンライン）を押すと、「手差しトレイ用紙サイズ」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 [◯]（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「手差しトレイ用紙サイズ」を選択し、[OK]を押します。

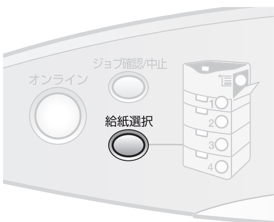


3 [▲]、[▼]で用紙のサイズを選択し、[OK]を押します。

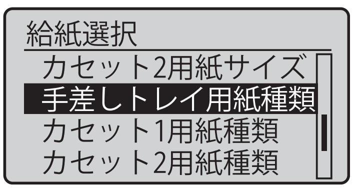
→ 手差しトレイの用紙サイズが設定されます。

■Step3 ■■■ 用紙の種類を登録する（必ず行う）

Point
- セットした用紙の種類と設定を必ず合わせてください。セットした用紙と設定が異なると、プリンタに重大な故障が生じる恐れがあります。
  「給紙部にセットした用紙と[用紙タイプ]の設定」➡ P.22参照
- プリンタドライバの[用紙タイプ]の初期値は[パネル優先]になっているため、通常、プリンタドライバの設定を変更する必要はありません。
  プリンタドライバの設定を変更する際は、操作パネルの「手差しトレイ用紙種類」に合わせてください。
  一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
  その場合、[◯]（オンライン）を押すと、「手差しトレイ用紙種類」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 [◯]（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「手差しトレイ用紙種類」を選択し、[OK]を押します。

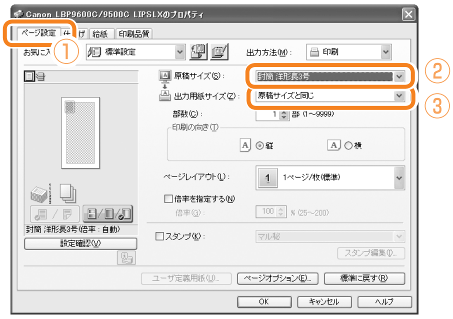


3 [▲]、[▼]で用紙の種類を選択し、[OK]を押します。

→ 手差しトレイの用紙種類が設定されます。

■Step4 ■■■ 印刷する

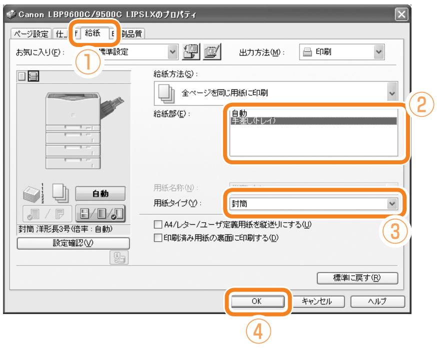
お使いのアプリケーションソフト側で用紙サイズの設定が必要な場合もあります。



1 プリンタドライバの画面を表示し、用紙サイズを設定します。

①[ページ設定]ページを表示
②[原稿サイズ]で[封筒 洋形長3号]、[封筒 角形2号]または[封筒 長形3号]を選択
③[出力用紙サイズ]で[原稿サイズと同じ]を選択

● プリンタドライバの画面を表示 P.8参照



2 給紙部と用紙タイプを設定します。

①[給紙]ページを表示
②[手差し(トレイ)]を選択
③[用紙タイプ]が[封筒]になっていることを確認
④[OK]をクリック

→ [印刷]ダイアログボックスに戻ります。

3 [印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

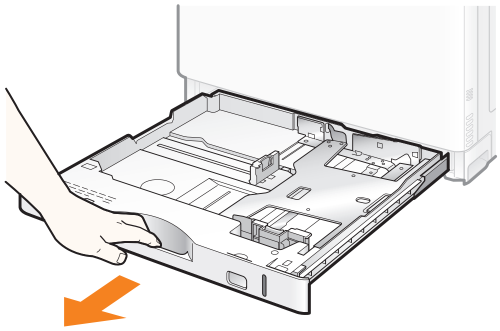
→ 印刷が開始されます。

不定形サイズの用紙（ユーザ設定用紙）に印刷する

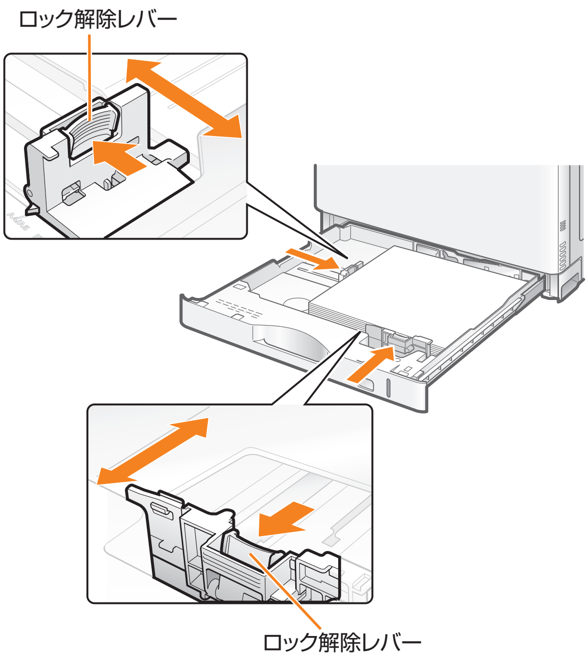
ここでは、本体給紙カセットに不定形サイズの用紙（ユーザ設定用紙）をセットして印刷する手順を説明します。
カセット2、3、4や手差しトレイに不定形サイズの用紙（ユーザ設定用紙）や長尺紙をセットする場合は、ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）を参照してください。

「使用できる用紙」➡ P.40参照

■Step 1 ■■■ 用紙をセットする

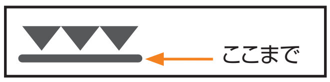


1 給紙カセットを止まるまで引き出します。



2 印刷する面を上に向け、用紙をセットし、用紙ガイドを用紙に合わせます。

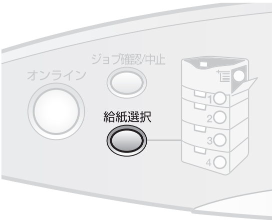
①ロック解除レバーをつまみながら用紙の幅に合わせる
②積載制限マークの線を超えていないことを確認する



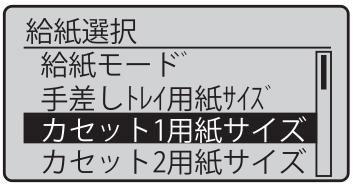
3 給紙カセットをプリンタにセットします。

しっかりと奥まで押し込む

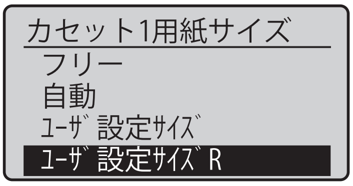
■ Step2 ■■■ 用紙の向きを登録する（必ず行う）



1 [ ]（給紙選択）を押します。



2 [▲]、[▼]で「カセット1用紙サイズ」を選択し、[OK]を押します。



3 [▲]、[▼]で用紙の向きを選択し、[OK]を押します。

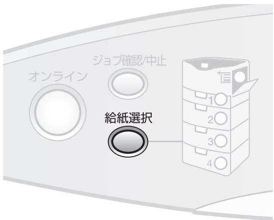
- 縦置き（用紙の短辺がプリンタ前面と平行）にセットしたとき「ユーザ設定サイズ」に設定します。
- 横置き（用紙の長辺がプリンタ前面と平行）にセットしたとき「ユーザ設定サイズR」に設定します。

→ 用紙の向きが設定されます。

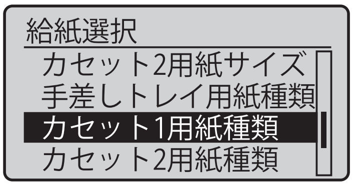
Step3 へつづく

■Step3 ■■■ 用紙の種類を登録する（必ず行う）

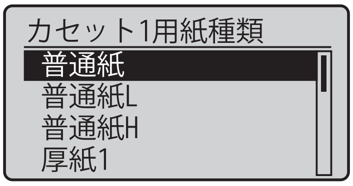
Point
- セットした用紙の種類と設定を必ず合わせてください。セットした用紙と設定が異なると、プリンタに重大な故障が生じる恐れがあります。
「給紙部にセットした用紙と[用紙タイプ]の設定」 P.22参照
- プリンタドライバの[用紙タイプ]の初期値は[パネル優先]になっているため、通常、プリンタドライバの設定を変更する必要はありません。
プリンタドライバの設定を変更する際は、操作パネルの「カセット1用紙種類」に合わせてください。
一致していないと、「以下の用紙をセット」のメッセージが表示されます。
その場合、[ ](オンライン)を押すと、「カセット1用紙種類」の設定がプリンタドライバの設定値に変更され、印刷を続行します。



1 [ ](給紙選択)を押します。



2 [▲]、[▼]で「カセット1用紙種類」を選択し、[OK]を押します。



3 [▲]、[▼]で用紙の種類を選択し、[OK]を押します。

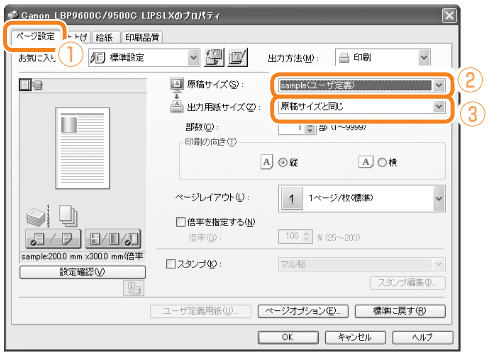
➔ 給紙カセットの用紙種類が設定されます。

■Step4 ■■■ ユーザ設定用紙を登録する（必ず行う）

ユーザ設定用紙を印刷する場合は、あらかじめユーザ設定用紙のサイズをプリンタドライバに登録しておく必要があります。登録方法は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

■Step5 ■■■ 印刷する

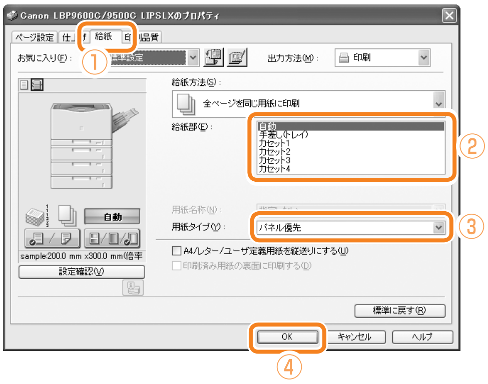
お使いのアプリケーションソフト側で用紙サイズの設定が必要な場合もあります。



1 プリンタドライバの画面を表示し、登録したユーザ設定用紙を選択します。

①[ページ設定]ページを表示
②[原稿サイズ]で登録した用紙サイズを選択
③[出力用紙サイズ]で[原稿サイズと同じ]を選択

● プリンタドライバの画面を表示 P.8参照



2 給紙部と用紙タイプを設定します。

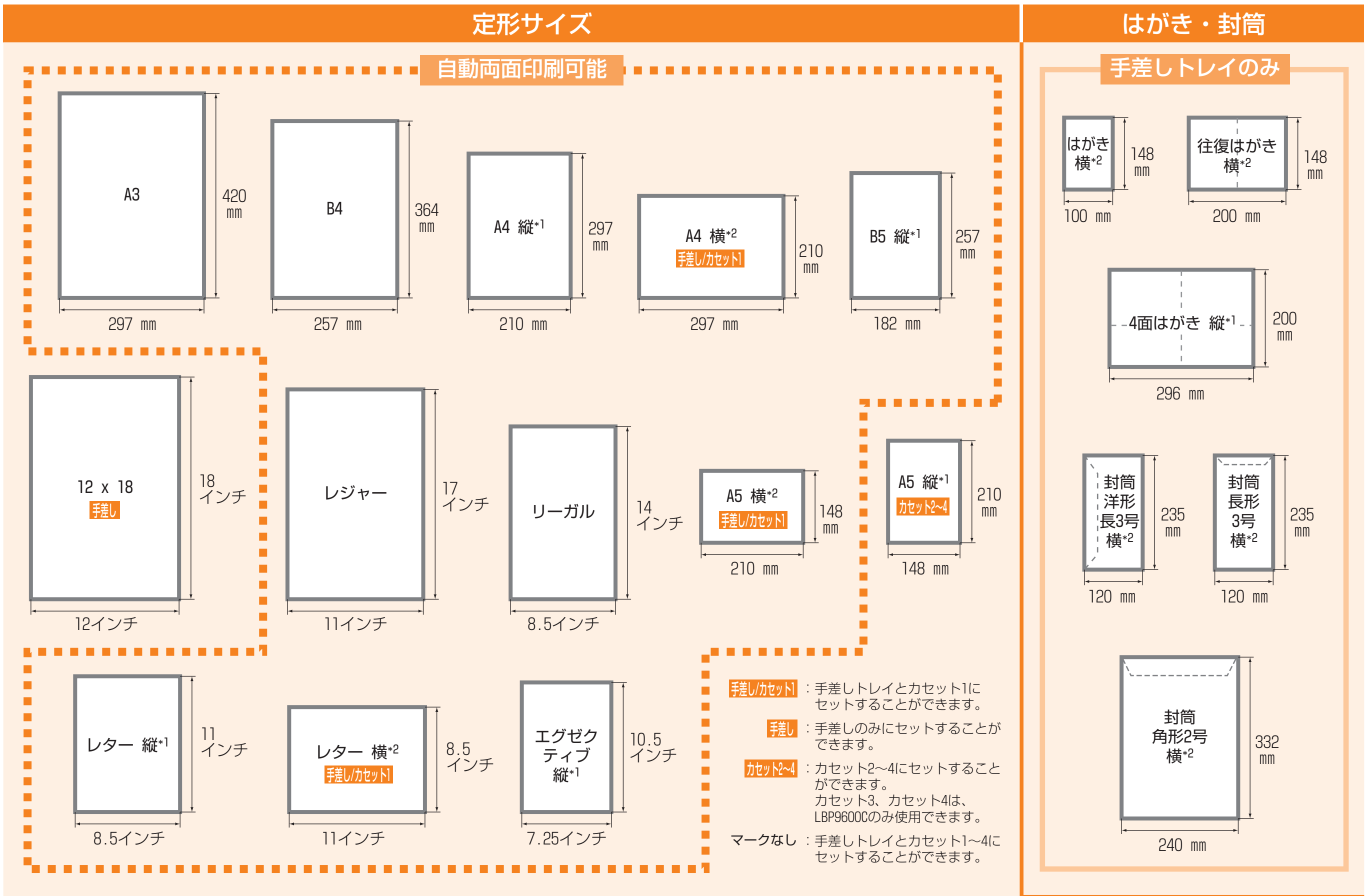
①[給紙]ページを表示
②使用する給紙部を選択
③セットした用紙のタイプを選択
④[OK]をクリック

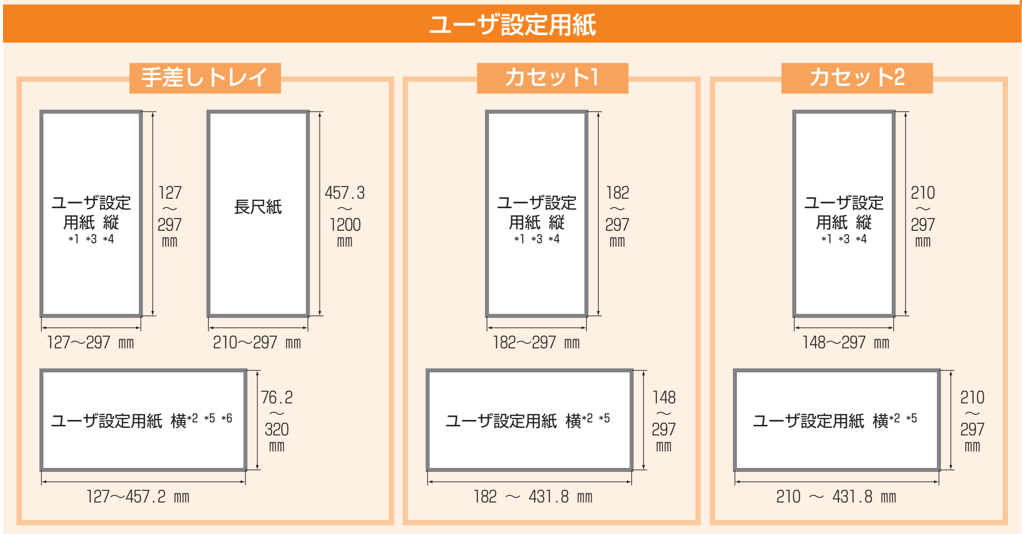
➔ [印刷]ダイアログボックスに戻ります。

3 [印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

➔ 印刷が開始されます。

使用できる用紙





*1 縦：用紙の短辺がプリンタ前面と平行になる置きかたです。
*2 横：用紙の長辺がプリンタ前面と平行になる置きかたです。
*3 LIPS LXプリンタドライバ使用時のみセットすることができます。
*4 短辺 148 ～ 297 mm、長辺 182 ～ 297 mm のユーザ設定用紙に自動両面印刷することができます。
*5 短辺 148 ～ 297 mm、長辺 182 ～ 450 mm のユーザ設定用紙に自動両面印刷することができます。
*6 短辺が 312 mmを超える用紙を使用すると、用紙の両端部分にすじが入ることがあります。

- 普通紙 60 ～ 105 g/m²
- 厚紙 106 ～ 216 g/m²
- OHPフィルム（モノクロ印刷時のみ使用可能）
- ラベル用紙 *7
- コート紙 100 ～ 220 g/m² *8
- 郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがき
- 封筒

- 普通紙（60 ～ 105 g/m²）、厚紙（106 ～ 163 g/m²）、コート紙（100 ～ 160 g/m²）は、自動両面印刷が可能です。
- 厚紙（129 ～ 216 g/m²）、OHPフィルム、ラベル用紙、コート紙（100 ～ 220 g/m²）、郵便はがき、郵便往復はがき、郵便4面はがき、封筒は手差しトレイのみセット可能です。

*7 最適な印刷品質を得るため、A4またはレターサイズのラベル用紙のご使用をおすすめします。
*8 最適な印刷品質を得るため、A3、A4、レターサイズのコート紙のご使用をおすすめします。

注意が必要な用紙

●保管状態が悪い（折り目やしわがある・破れている・カールしている・湿っている・濡れているなどの用紙 ）

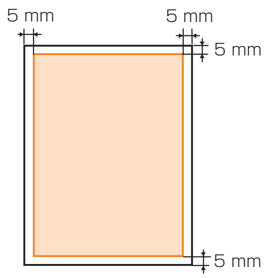
●トナーが定着しにくい（表面がざらざらしている・表面があらい・表面がつるつるしすぎているなどの用紙）

●穴や切れ目がある　●のりや特殊なコーティングが施されている　●一度印刷した用紙

用紙の印刷範囲

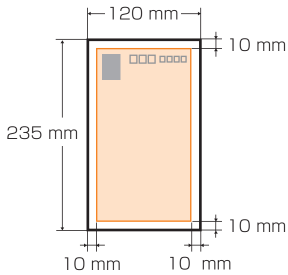
●普通紙／厚紙／ OHPフィルム／ラベル用紙／コート紙
はがき／往復はがき／４面はがき

用紙の周囲 5 mmより内側の範囲に印刷できます



●封筒

封筒の周囲10 mmより内側の範囲に印刷できます。
（洋形長3号／長形3号封筒の例）



Point　はがきに印刷する場合

- 印刷範囲いっぱいにデータを配置して印刷すると、印字品質が低下することがあります。
- 印刷範囲より少し内側にデータを配置してください。

封筒に印刷する場合

- 郵便番号が欠けて印刷される場合
  プリンタドライバで次の設定を行います。
  ①［仕上げ］ページの［仕上げ詳細］をクリックする
  ②［印字領域を広げて印刷する］にチェックマークを付ける

用紙について：

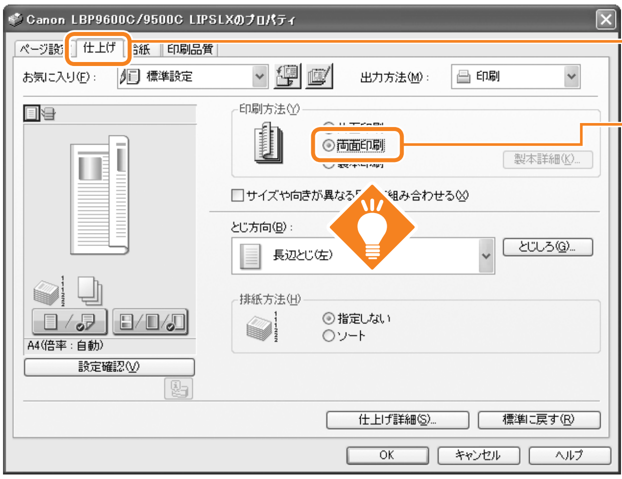
⇒詳しい内容はユーザーズガイド（HTML マニュアル）をご覧ください。
HTML ▶ トップページ ▶ プリントする

便利な機能を使って印刷しよう

便利な機能を使って印刷するときのプリンタドライバの設定方法を説明します。
P.42〜52の設定を行う場合は、印刷するファイルを開き、プリンタドライバの画面を表示してから行ってください。 P.8参照

両面に印刷したい





1 プリンタドライバの画面を表示
P.8参照

2 [仕上げ]ページを表示

3 [両面印刷]を選択

Point 自動両面印刷中は完全に排紙されるまで用紙に触れないでください。表面を印刷したあと一度途中まで排紙され、裏面を印刷するために再度給紙されます。

ヒント

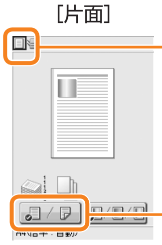
自動両面印刷で使用できる用紙

自動両面印刷で使用できる用紙については、「使用できる用紙」(P.40)を参照してください。

プレビュー画面で両面印刷を設定する

プレビュー画面では、次の方法で両面印刷を設定することができます。

[片面]



1 アイコンが選択されていることを確認

2 クリック

[両面]

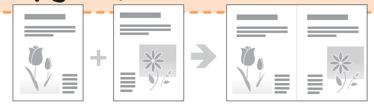


クリック

以降繰り返し

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷したい



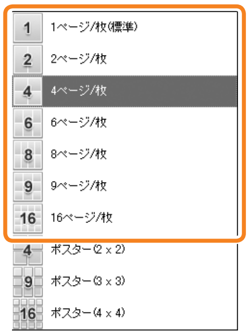


1 プリンタドライバの画面を表示

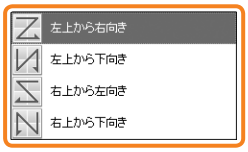
P.8参照

2 [ページ設定]ページを表示

3 1 枚に印刷したいページ数を選択



4 ページの配置順を選択



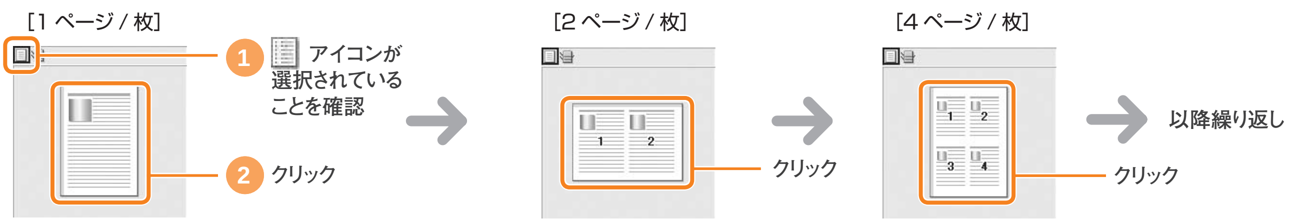
5 [OK]をクリック

ヒント

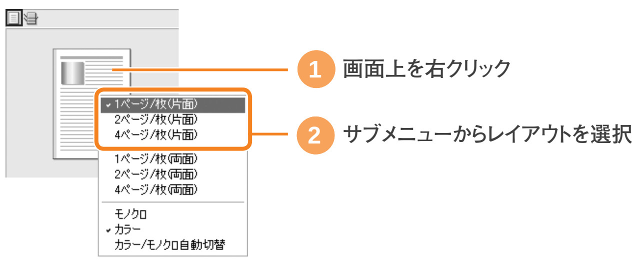
プレビュー画面でページレイアウトを設定する

プレビュー画面では、次の方法でページレイアウトを設定することができます。

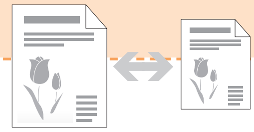
プレビュー画面上をクリックして設定する



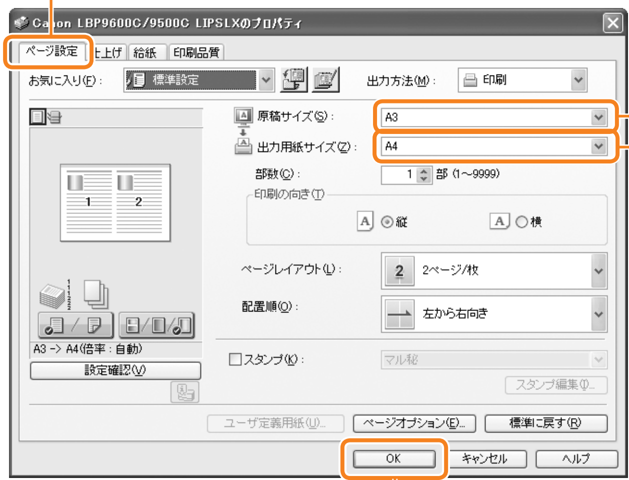
サブメニューで設定する



ページを拡大／縮小して印刷したい



■用紙サイズに合わせて拡大／縮小する

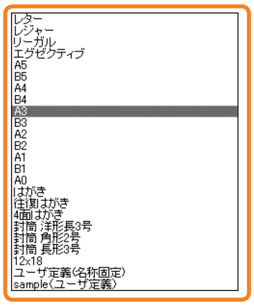


1 プリンタドライバの画面を表示

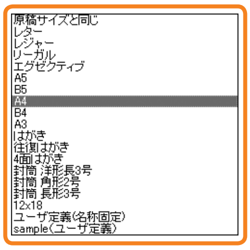
P.8参照

2 ［ページ設定］ページを表示

3 ［原稿サイズ］を選択



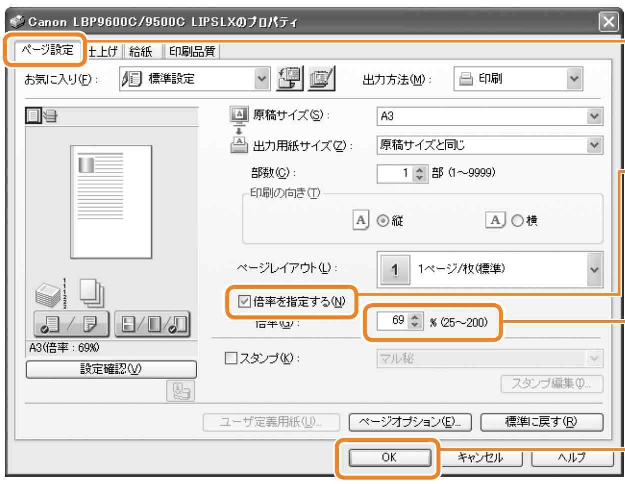
4 ［出力用紙サイズ］を選択



5 ［OK］をクリック

Point
- ［原稿サイズ］は、データを作成したときにアプリケーションソフト側で設定した用紙サイズを選択します。
- ［出力用紙サイズ］は、実際に出力する用紙のサイズを選択します。拡大／縮小しない場合は、［原稿サイズと同じ］を選択します。

■倍率を指定して拡大／縮小する



1 プリンタドライバの画面を表示

P.8参照

2 ［ページ設定］ページを表示

3 ［倍率を指定する］にチェックマークを付ける

4 倍率を入力

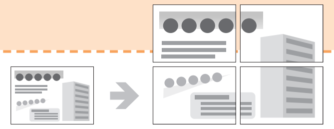
5 ［OK］をクリック

Point ［倍率］の数値は、原稿サイズに対するパーセンテージで表します。
- 25 ～ 99 ： 縮小
- 100 ： 等倍
- 101 ～ 200 ： 拡大

Point ［ページレイアウト］で［1ページ/枚（標準）］以外を選択した場合、拡大／縮小の倍率は指定できません。

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

ポスターを作りたい



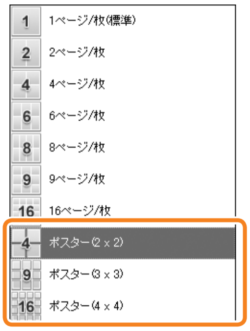


1 プリンタドライバの画面を表示

P.8参照

2 [ページ設定] ページを表示

3 [ポスター(N×N)] (N=2,3,4)を選択



4 [OK] をクリック

Point

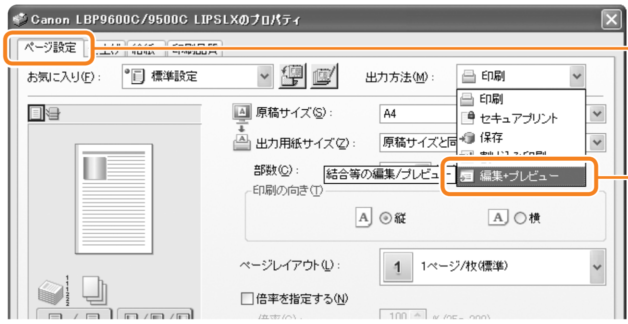
[ポスター（N×N)] を選択すると、1 枚の画像を何枚の用紙に分割して印刷するかを設定できます。

4 ポスター(2 x 2)	：4 枚	
9 ポスター(3 x 3)	：9 枚	
16 ポスター(4 x 4)	：16 枚	

複数のジョブを結合して印刷したい



複数のジョブを結合して印刷する場合は、先に用紙サイズや用紙タイプなどの印刷設定を行ってください。



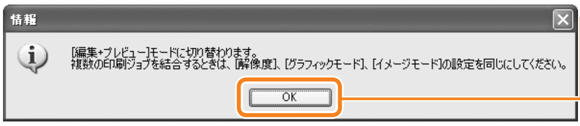
1 プリンタドライバの画面を表示

P.8参照

2 [ページ設定]ページを表示

3 [編集＋プレビュー]を選択

Point [編集+プレビュー]を選択して印刷の操作を行うと、プリンタにスプールしたジョブが「Canon PageComposer」に登録されます。



4 [OK]をクリック

Point この画面は、[出力方法]を[印刷]から[編集+プレビュー]に切り替えたときに表示されます。



5 [OK]をクリックして、[印刷]ダイアログボックスの[OK]をクリック

➔ Canon PageComposer画面に結合したいジョブが登録されます。



6 結合したいすべてのジョブに対して**1**～**5**の操作を行う

ヒント

Canon PageComposerとは?

プリンタに送った複数の印刷ジョブを結合して、編集・印刷するプリンタドライバの機能です。アプリケーションが異なるジョブをひとつにまとめて印刷できます。

Canon PageComposerでできるおもな操作

- ジョブの結合／分割
- ジョブの順番の入れ替え
- ジョブの複製
- ジョブの削除

Canon PageComposerの詳しい使いかたについては、Canon PageComposerのヘルプをご覧ください。

ヘルプの表示方法

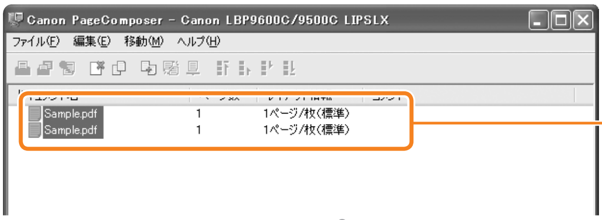
Canon PageComposer画面で[ヘルプ]メニュー→[ヘルプ]を選択

ヒント

Excelファイルを結合するときの注意

Excelファイル内の複数のシートを結合したい場合は、必要なシートをすべて選択してください。

Excelでは、選択しているシートに印刷設定が反映されるため、ジョブを結合した場合、選択したシートのみがCanon PageComposerにスプールされます。



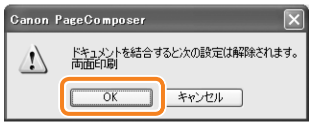
7 結合したいジョブを選択

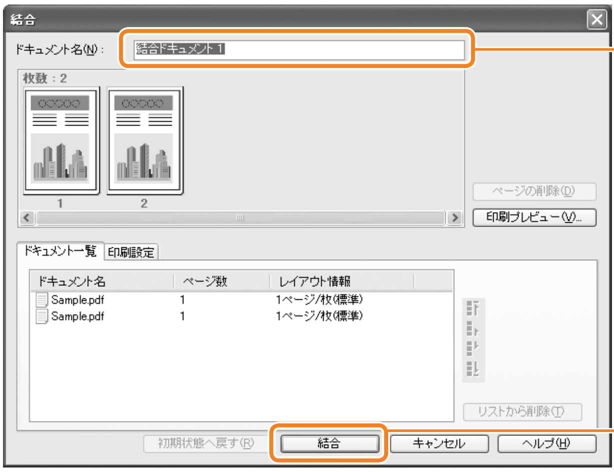


8 [編集]メニューから[結合]を選択

Point

次の画面が表示されたときは、[OK]をクリックします。





9 [ドキュメント名]を入力

10 [結合]をクリック

Point ジョブ結合の操作をしたあと、続けて同じアプリケーションソフトの別のジョブを通常印刷する場合は、[出力方法]を[印刷]に必ず戻してください。

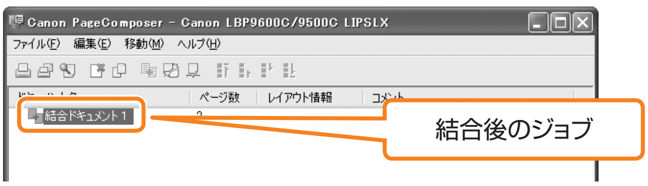
ヒント

結合したジョブの編集

・削除したいページのサムネイルを選択して[ページの削除]をクリックすると、ページが削除されます。
・ジョブの結合や印刷設定などの変更を確認したいときは、[印刷プレビュー]をクリックします。

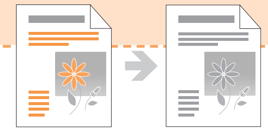
ヒント

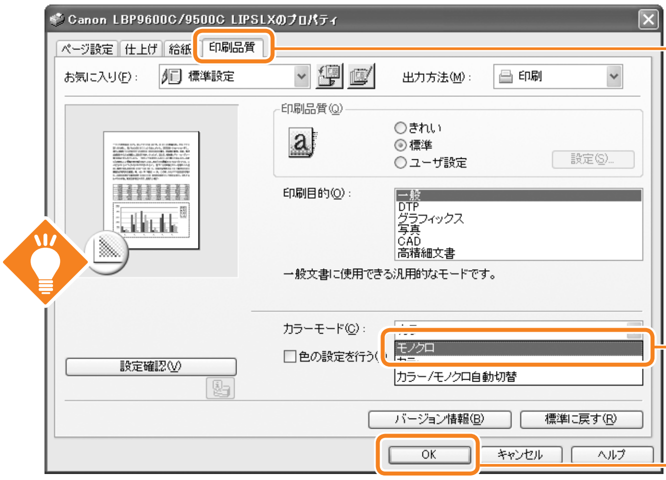
結合したジョブの印刷



結合したジョブは、以下の手順で印刷します。
　①結合後のジョブを選択
　②[ファイル]メニューから[印刷]を選択
印刷が完了すると、結合したジョブは消去されます。
また、印刷しないでCanon PageComposerを終了した場合も、ジョブは消去されます。

カラーの文書をモノクロで印刷したい





1 プリンタドライバの画面を表示

P.8参照

2 [印刷品質]ページを表示

3 [モノクロ]を選択

Point [カラーモード]の種類

[モノクロ]:
カラーの原稿もK(黒インク)のみで印刷します。

[カラー]:
CMYKの4色のインクを使用して印刷します。

[カラー/モノクロ自動切替]:
原稿の種類によって、カラーとモノクロを自動的に切り替えます。

4 [OK]をクリック

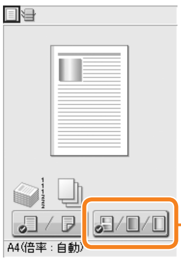
Point [給紙]ページの[用紙タイプ]で[OHPフィルム]を選択した場合、選択できる[カラーモード]は[モノクロ]のみとなります。

ヒント

プレビュー画面でカラーモードを変更する

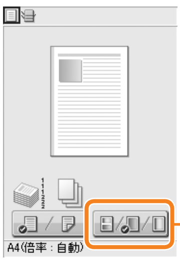
プレビュー画面では、次の方法でカラーモードを設定することができます。

[カラー / モノクロ自動切替]



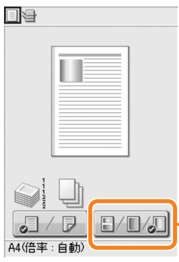
クリック

[モノクロ]



クリック

[カラー]



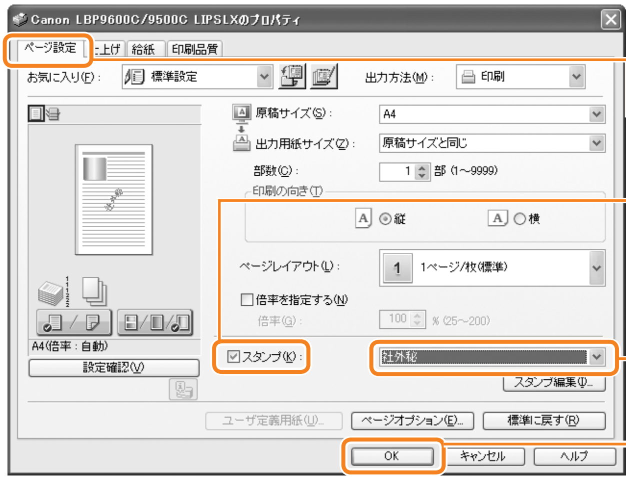
クリック

以降繰り返し

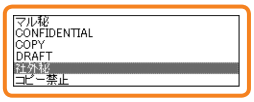
「㊙」や「社外秘」などのスタンプをつけて印刷したい



■メニューから選択したスタンプをつける

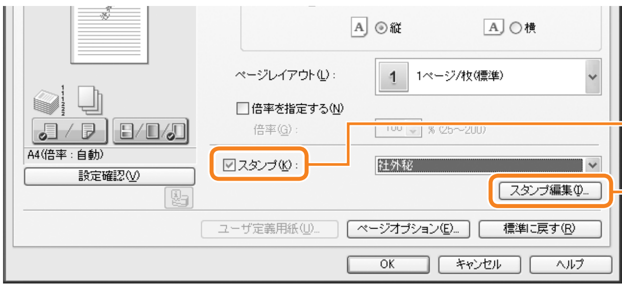


1. プリンタドライバの画面を表示
   P.8参照
2. [ページ設定]ページを表示
3. [スタンプ]にチェックマークを付ける
4. スタンプ文字を選択

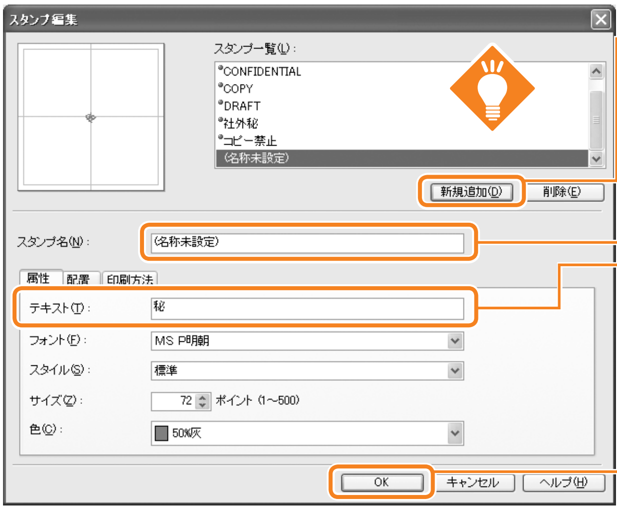


5. [OK]をクリック

■オリジナルのスタンプを作成する



1. プリンタドライバの画面を表示
   P.8参照
2. [スタンプ] にチェックマークを付ける
3. [スタンプ編集]をクリック



4. [新規追加]をクリック
5. [スタンプ名]に[スタンプ一覧]に表示させたい名前を入力
6. [テキスト] に実際に印刷されるスタンプ文字を入力
7. [OK]をクリック

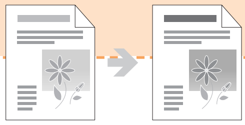
Point オリジナルのスタンプはフォントやフォントサイズ、色などの編集も行えます。

8. プリンタドライバの画面の [OK] をクリック

ヒント

オリジナルのスタンプは、[スタンプ編集]で編集や削除ができますが、あらかじめ用意されているスタンプの編集や削除はできません。

色を調整する



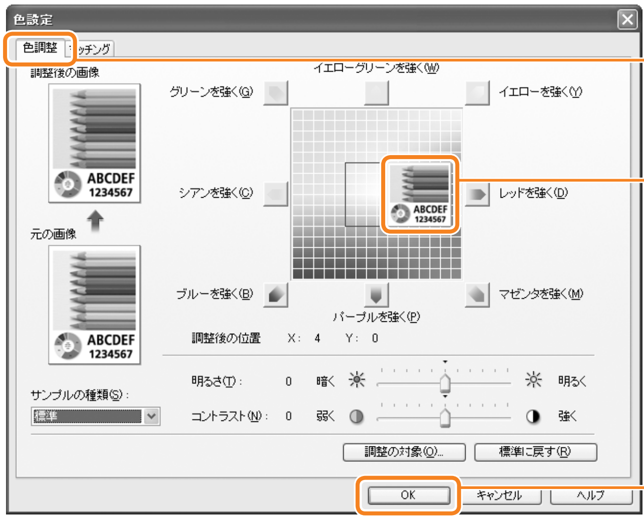


1 プリンタドライバの画面を表示
P.8参照

2 [印刷品質] ページを表示

3 [色の設定を行う] にチェックマークを付ける

4 [色設定] をクリック



5 [色調整] ページを表示

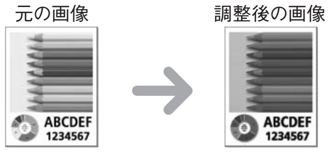
6 [プレビューボタン] を目的の色の方向に移動して調整

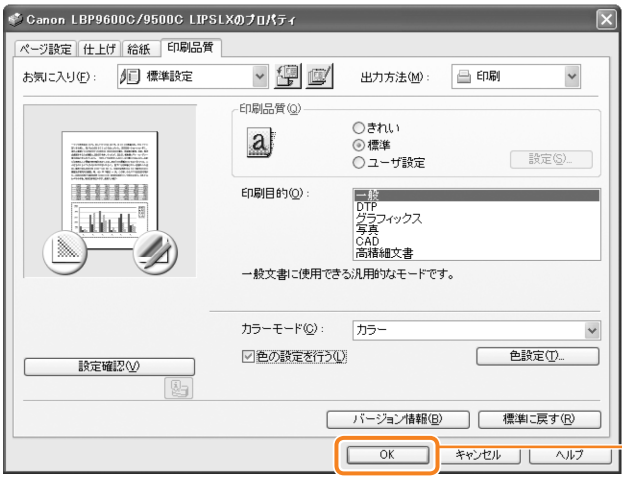
7 [OK] をクリック

Point

- [プレビューボタン] の他、 などをクリックしても色を調整できます。
- 調整後の結果は、画面左側の画像サンプルで確認できます。

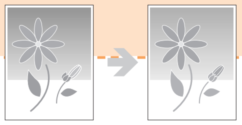
元の画像　　調整後の画像





8 [OK] をクリック

明るさやコントラストを調整する





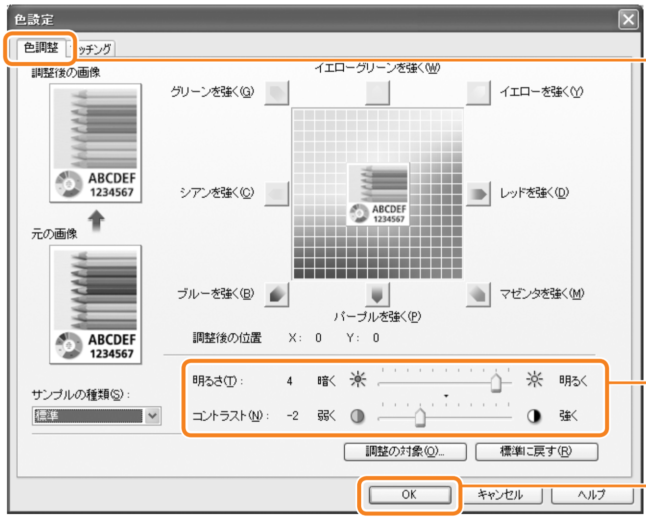
1 プリンタドライバの画面を表示

P.8参照

2 [印刷品質]ページを表示

3 [色の設定を行う]にチェックマークを付ける

4 [色設定]をクリック



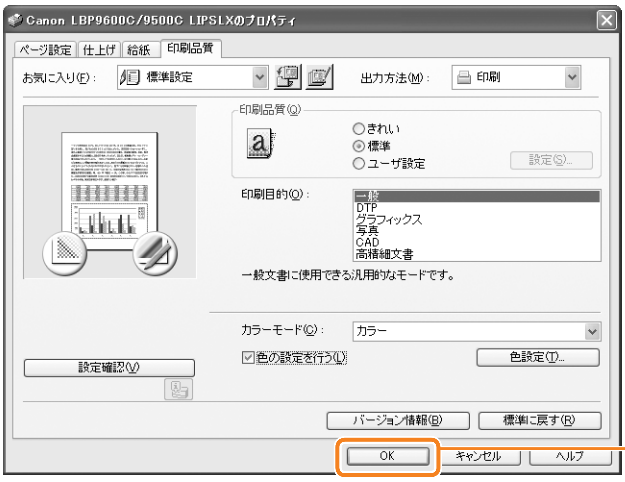
5 [色調整]ページを表示

6 [明るさ]または[コントラスト]のつまみを移動して調整

Point

- [明るさ]のつまみを左へ移動すると画像が暗くなり、右へ移動すると明るくなります。
- [コントラスト]のつまみを左へ移動すると画像のコントラストが弱くなり、右へ移動すると強くなります。

7 [OK]をクリック

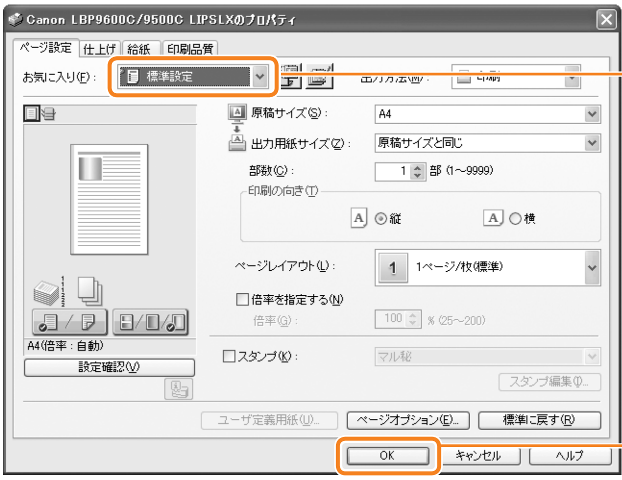


8 [OK]をクリック

よく使う設定を登録する

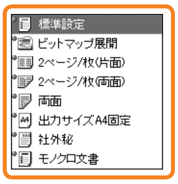
「お気に入り」には、よく使う設定があらかじめ登録されているので、簡単に印刷設定を行うことができます。また、オリジナルの設定を「お気に入り」として登録することもできます。

■登録されている「お気に入り」を選択して印刷する



1 プリンタドライバの画面を表示
P.8参照

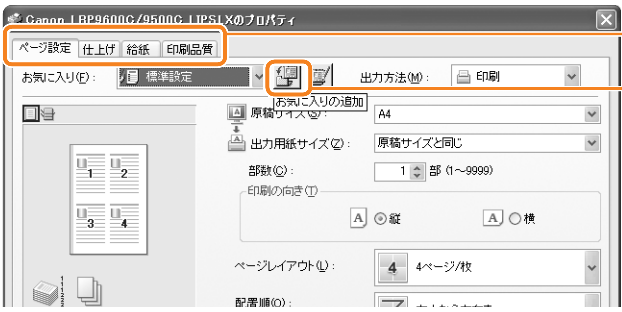
2 設定したい「お気に入り」を選択



3 [OK]をクリック

■「お気に入り」に登録する

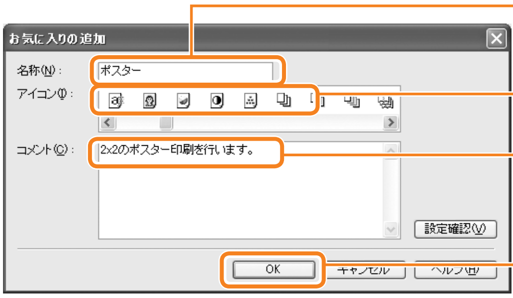
オリジナルの設定を「お気に入り」に登録するときは、あらかじめ登録内容を設定してから行います。



1 プリンタドライバの画面を表示
P.8参照

2 登録したい内容を設定する

3 [追加]をクリック



4 [名称]を入力

5 好みのアイコンを選択

6 「お気に入り」の説明を入力

7 [OK]をクリック

Point [設定確認]をクリックすると、設定内容の詳細画面が表示されます。

ヒント

[名称]と[コメント]の最大入力文字数

名　称　：半角／全角 31 文字まで

コメント：半角／全角 255 文字まで

まだある便利な機能

本書に掲載した機能以外にも便利な印刷機能が豊富に用意されています。

* LBP9600Cのみ対応

製本印刷を行う



HTML トップページ➡プリントする

BMLinkS

ネットワーク上にあるさまざまなメーカーのプリンタやスキャナを共通のフォーマットを用いて接続する技術です。本製品は、BMLinkSに対応しています。

HTML トップページ➡プリントする

ダイレクトプリント

プリンタドライバを使用せずにホスト端末からファイルをプリンタに転送し、ファイルそのものをプリンタが認識し、印刷する機能です。

HTML トップページ➡プリントする

E メール印刷

ホスト端末から本プリンタ宛に送信されたEメールをプリンタが受信して、Eメールの本文や添付されたファイルを印刷する機能です。

HTML トップページ➡プリントする

セキュアプリント *

暗証番号を設定した印刷ジョブをプリンタのハードディスクに保存し、プリンタの操作パネルから暗証番号を入力して印刷する機能です。

HTML トップページ➡プリントする

保存ジョブプリント *

印刷ジョブをプリンタのハードディスク（ボックス）に保存する機能です。保存されたジョブは、いつでも好きなときに印刷することができます。

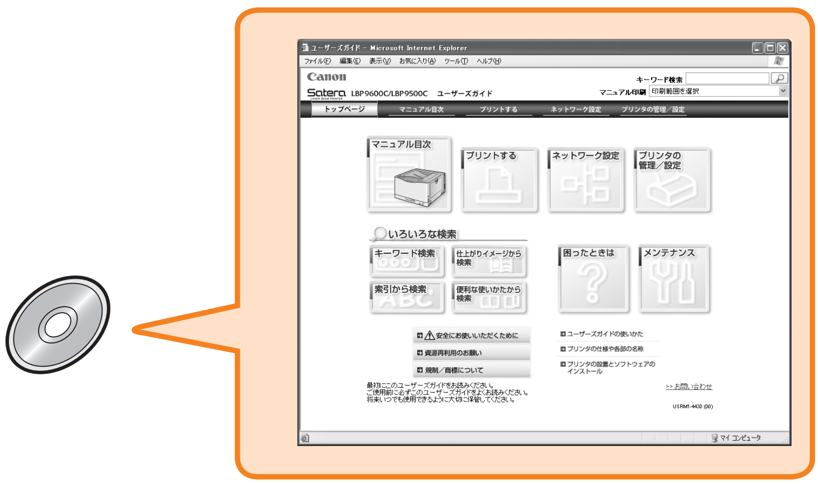
HTML トップページ➡プリントする

割り込み印刷 *

今処理中の印刷ジョブを止めて先に印刷する機能です。

HTML トップページ➡プリントする

付属のCD-ROMには、ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）が収録されています。
その他の便利な機能は、ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）で詳しく説明しています。P.74参照



困ったときは（トラブルの対処法）

ここでは、本プリンタの使用中に起こる代表的なトラブルの対処方法などを記載しています。
次の目次に、当てはまるトラブルがあるときは、該当ページを参照してください。

印刷品質のトラブル

用紙のトラブル

メッセージーランプが点灯している

サービスコールが表示されている

印刷が実行されない

その他

当てはまるトラブルが見つからないときは?

付属のCD-ROMに収められている「ユーザーズガイド」(HTMLマニュアル)を参照してください。P.74参照



印刷品質のトラブル

色ムラが出たり、なめらかに印刷できない

原　因	大きい文字や太い線、色の濃度が濃い図形を印刷した

対　処

プリンタドライバで次の操作を行います。
①[仕上げ]ページを表示する
②[仕上げ詳細]をクリックする
③[処理オプション]をクリックする
④[特殊スムージングモード]で適切なモードを選択する
[特殊スムージングモード]は、通常は[モード1]を設定してください。
[モード1]に設定して、次のような症状が起こったときには、[モード2]～[モード6]のいずれかを設定して印刷してください。

濃度の濃い図形・大きい文字・太い線の内部がなめらかに印刷されないとき



[モード2]に設定します。

濃度の薄い図形・文字・線の周囲がなめらかに印刷されないとき



[モード4]に設定します。

次の症状が同時に発生するとき

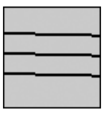
濃度の濃い図形・大きい文字・太い線の内部がなめらかに印刷されない



濃度が薄い図形・文字・線の周囲がなめらかに印刷されない



背景に塗りがある文字・線がなめらかに印刷されない



[モード3]に設定します。

イメージ(写真画像)・図形・グラデーション・網かけパターンに帯状のムラが出るとき



[モード5]に設定します。

全体的になめらかに印刷されないとき

[モード6]に設定します。

Point [特殊スムージングモード]を設定するときの注意

- [モード2]、[モード4]に設定すると、濃度の薄い部分に色ムラが出ることがあります。
- [モード3]に設定すると、濃度の薄い部分に色ムラが出たり、網かけパターンに色ムラが出ることがあります。
- [モード5]に設定すると、文字や線、図形の周囲がなめらかに印刷されないことがあります。
- [モード6]に設定すると、色ムラが出ることがあります。

白いすじが入る

原　因	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している
対　処	新しいトナーカートリッジに交換してください。P.69参照

印字ムラが出る

原因 1	用紙が湿っている、あるいは乾燥している
対　処	未開封の新しい用紙に交換してください。P.12参照
原因 2	トナーがなくなった、またはトナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している
対　処	トナーカートリッジの状態を確認してください。P.68参照 寿命に近づいている色のトナーカートリッジを新しいトナーカートリッジに交換してください。P.69参照
原因 3	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している
対　処	新しいトナーカートリッジに交換してください。P.69参照

トナーの定着性が悪い

原因 1	用紙の種類の設定が正しくない
対　処	用紙の種類を正しく設定してください。P.12参照
原因 2	適切な用紙を使用していない
対　処	使用できる用紙に交換してください。P.40参照
原因 3	用紙の種類により、定着性が悪い場合がある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①[印刷品質]ページを表示する ②[印刷品質]で[ユーザ設定]を選択して、[設定]をクリックする ③[ユーザ設定]ダイアログボックスの[処理オプション]をクリックする ④[グレー補償]を次のいずれかに設定する ・イメージのみ ・テキストとイメージ ・グラフィックスとイメージ ・すべて
原因 4	濃度の高い部分のトナーが用紙に定着していない
対　処	「画像特殊処理」を「レベル1」に設定してください。「レベル1」に設定しても問題が解決しない場合は、「レベル2」に設定してください。 Point　問題が解決したときは 設定値を工場出荷時の状態の「しない」に戻してください。 「レベル1」または「レベル2」に設定したとき トナーの量を調整して印刷するため、「しない」に設定したときより印字濃度が薄くなることがあります。
原因 5	プリンタ内部でトラブルが発生している
対　処	ディスプレイに「Ennn-nnnn」が表示されているときは、「サービスコールが表示されている」（P.64）の手順にしたがって対処してください。



黒点状の汚れが付く

原　因	プリンタ内部の定着ローラが汚れている
対　処	定着ローラをクリーニングしてください。P.72参照



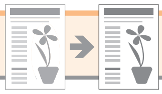
用紙の裏が汚れる

原　因	セットされている用紙サイズよりも大きなサイズの印刷データを送った
対　処	印刷データがセットされている用紙サイズに合っているか確認してください。



文字やパターンのまわりにトナーが飛び散ったような跡が付く

原　因	適切な用紙を使用していない
対　処	使用できる用紙に交換してください。P.40参照



印字が全体的に薄い

原因 1	［トナー濃度］の設定が適切でない
対　処	［「トナー濃度」を調節してください。「ユーザーズガイド」（HTMLマニュアル）参照
原因 2	［ドラフトモード］が有効になっている
対　処	プリンタドライバで次の操作を行います。 ①［印刷品質］ページを表示する ②［印刷品質］から［ユーザ設定］を選択し、［設定］をクリックする ③［ドラフトモード］のチェックマークを消す

用紙のトラブル

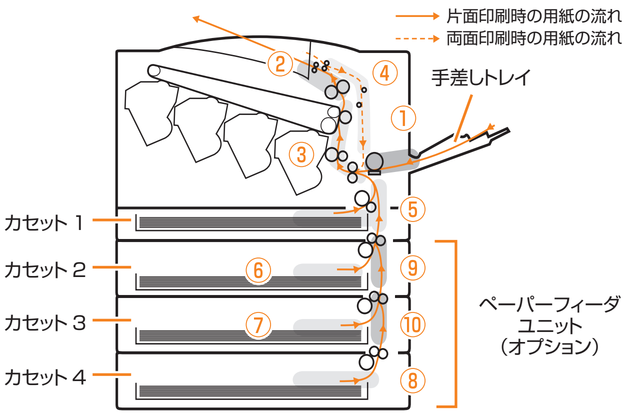
用紙がつまった

プリンタに用紙がつまると…

紙づまりが起こると、ピーという警告音が鳴り、ディスプレイに「用紙がつまりました。」というメッセージが表示されます。

> 用紙がつまりました。
> 右矢印が表示されているときは、右キーで次の手順を表示します。▶

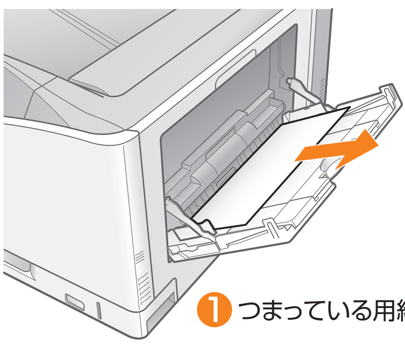
「用紙がつまりました。」のエリアに、つまった箇所を示すメッセージが表示されます。
複数箇所に用紙がつまったときは、メッセージが 1 つずつ順に表示されます。
表示されたメッセージに応じてつまった紙を取り除きます。



紙づまり位置		メッセージ	紙づまりの処理方法
①	手差しトレイ	「手差しトレイエリア」	P.58
②	排紙部	「排紙エリア」	P.59
③	右カバー内部	「右カバーエリア」	
④	両面搬送部	「両面ユニットエリア」	
⑤	カセット1	「カセット1エリア」	
⑥	カセット2	「カセット2エリア」	
⑦	カセット3	「カセット3エリア」	
⑧	カセット4	「カセット4エリア」	
⑨	カセット2 右カバー	「カセット2 カバー エリア」	P.60
⑩	カセット3 右カバー	「カセット3 カバー エリア」	

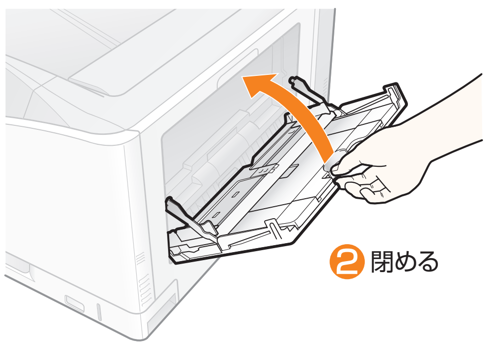
Point
- 本プリンタの電源を入れたまま作業を行ってください。電源を切ると、印刷中のデータが消去されます。
- 無理に取り除くと、用紙が破れたり、プリンタ内部を傷めたりすることがあります。
  用紙は、指定された方向へ引き出してください。
- 用紙が破れているときは、残りの紙片も取り除いてください。

■手差しトレイエリア



Point つまっている用紙が簡単に取り除けないとき

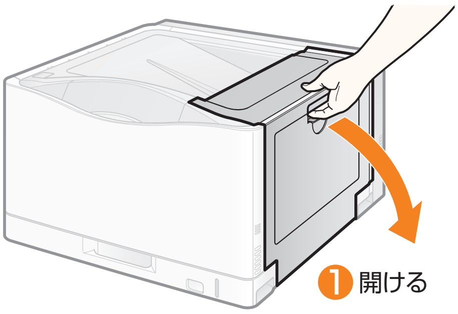
無理に引っぱらずに「排紙、右カバー、両面ユニット、カセット1、2、3、4エリア」（P.59）に進んでください。



Point 右カバー内部も確認してください

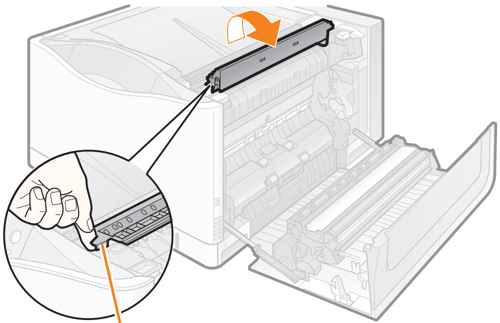
手差しトレイの紙づまりを取り除いたあとは、右カバー内部に紙がつまっていないかを確認してください。
「排紙、右カバー、両面ユニット、カセット1、2、3、4エリア」
P.59参照

■ 排紙、右カバー、両面ユニット、カセット1、2、3、4エリア



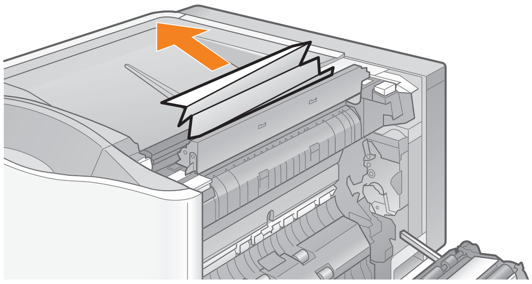
❶ 開ける

❸ 開ける

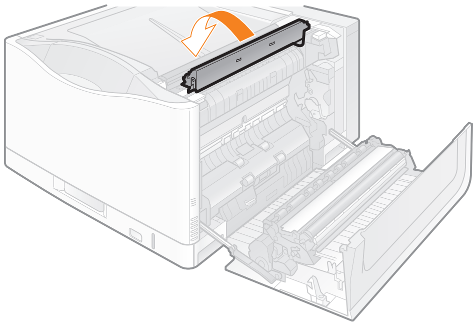


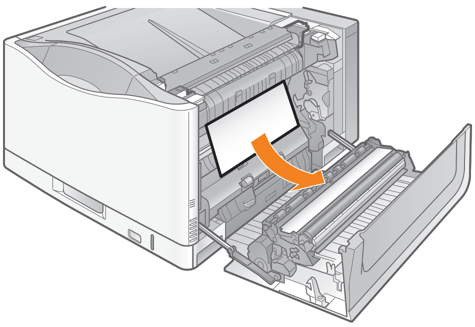
❷ つまみを持つ

❹ つまっている用紙を取り除く



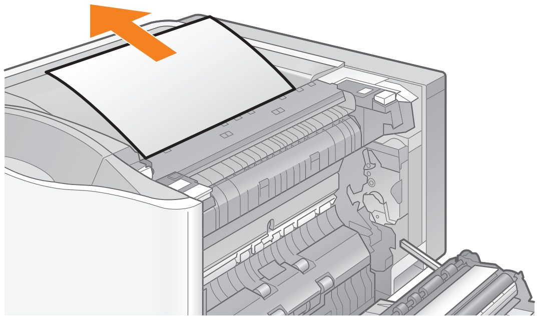
❺ 閉める

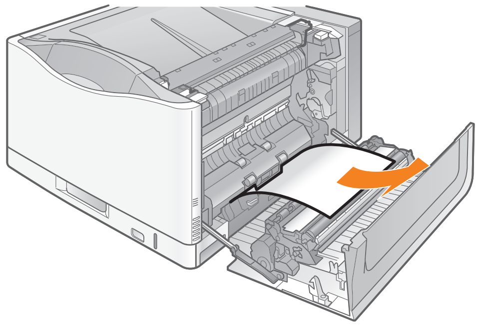




❻ つまっている用紙を取り除く

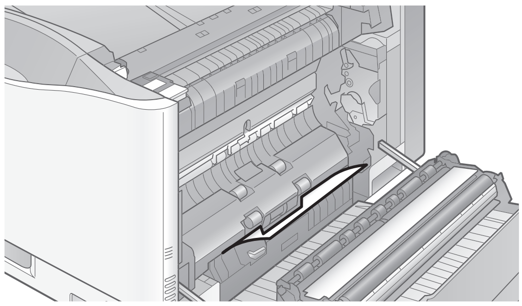
❼ つまっている用紙を取り除く





❽ つまっている用紙を取り除く

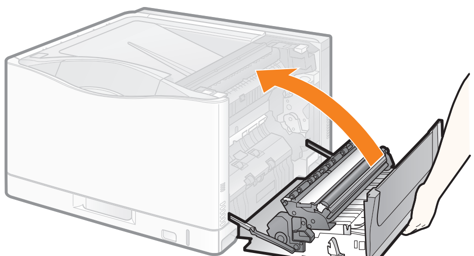
❾ 図の位置に用紙がつまっていて、簡単に取り除けないときは、無理に引っぱらずに手順 10 に進む



Point　他のメッセージが表示されているときは

「カセット2 カバーエリア」、「カセット3 カバーエリア」のメッセージが表示されているときは、そのエリアの紙づまりの処理を行ってください。

「カセット2、3カバーエリア」 ➔ P.60参照



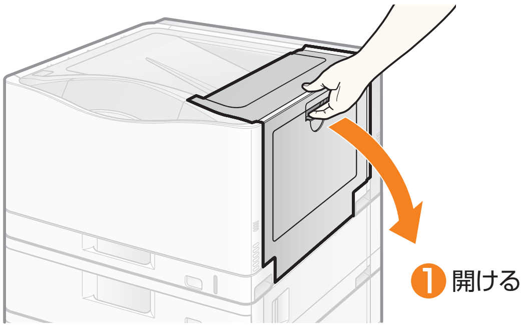
❿ 閉める

Point　メッセージが消えないとき

給紙カセット周辺に紙や紙片が残っている可能性があります。給紙カセットを引き出し、紙や紙片を取り除いてください。

「給紙カセットの紙づまりの確認」 ➔ P.61参照

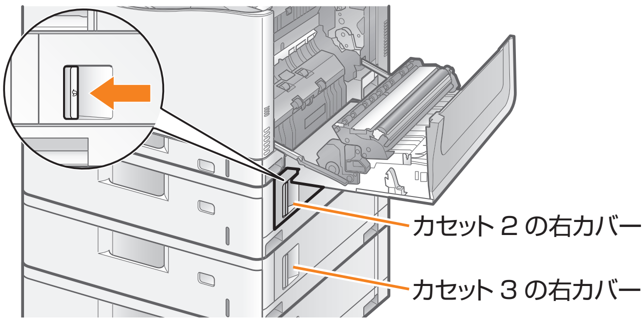
■カセット2、3カバーエリア（LBP9600Cのみ対応）

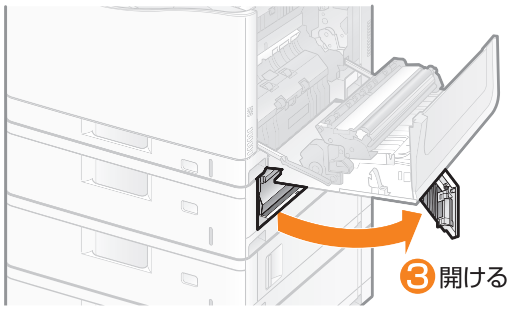


❶ 開ける

Point 用紙がつまっている場合は、用紙を取り除きます。
「排紙、右カバー、両面ユニット、カセット1、2、3、4エリア」 P.59参照

❷ カセット２（またはカセット３）の右カバーの取っ手を矢印の方向に押す





❸ 開ける

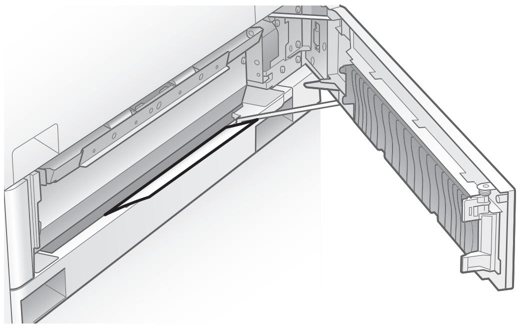


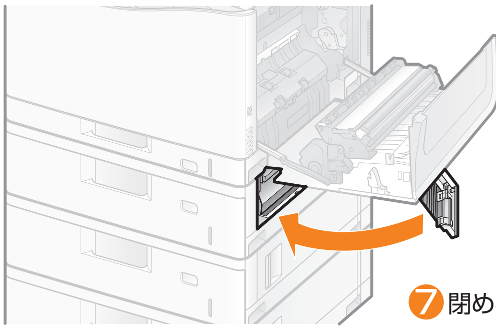
❹ 用紙の先端を引き出す



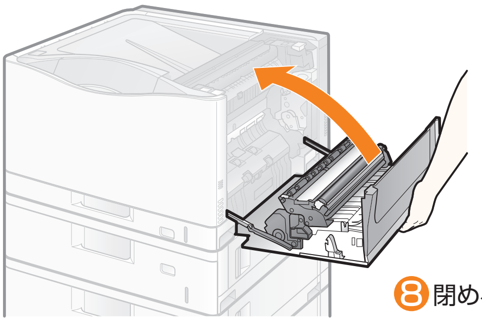
❺ つまっている用紙を取り除く

❻ 図の位置に用紙がつまっていて、簡単に取り除けないときは、無理に引っぱらずに手順７に進む





❼ 閉める

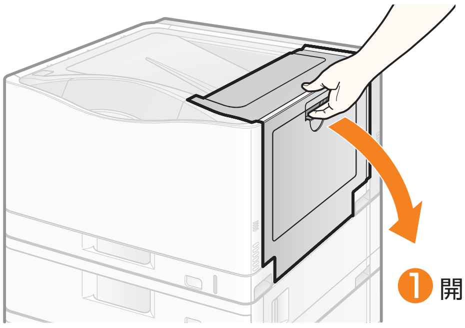


❽ 閉める

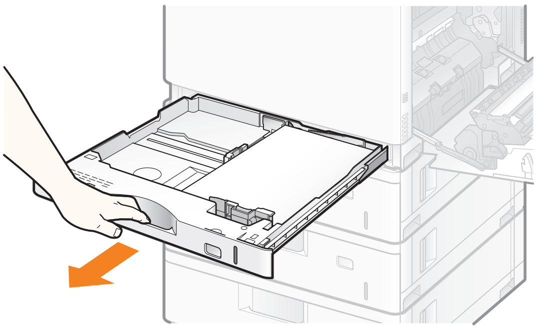
Point メッセージが消えないとき
給紙カセット周辺に紙や紙片が残っている可能性があります。
給紙カセットを引き出し、紙や紙片を取り除いてください。
「給紙カセットの紙づまりの確認」 P.61参照

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

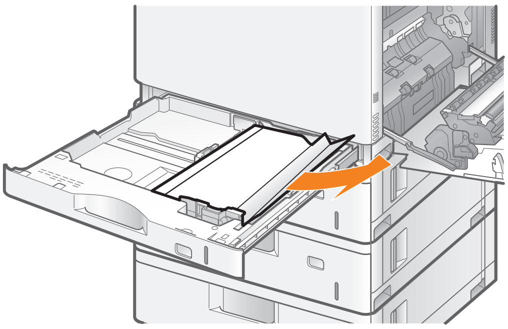
■給紙カセットの紙づまりの確認



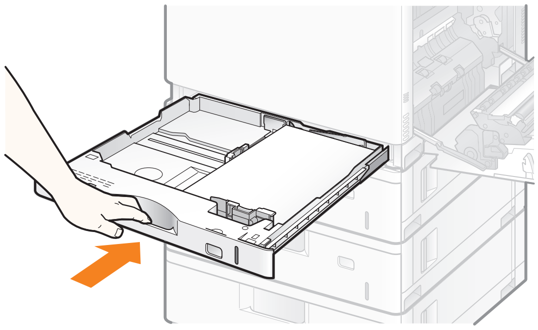
❶ 開ける



❷ 引き出す

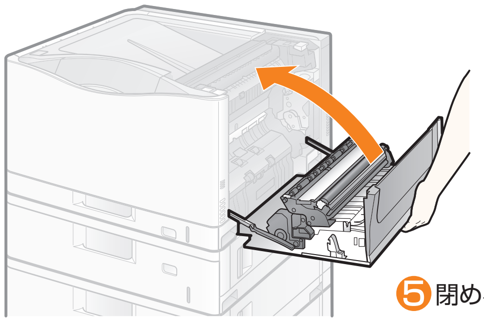


❸ つまっている用紙を取り除く



❹ しっかりと奥まで押し込む

Point 指を挟まないようにしてください。



❺ 閉める

Point 用紙を取り除いてもメッセージが消えないとき

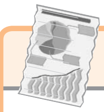
別の位置にも用紙がつまっている可能性があります。別の位置も確認して用紙を取り除いてください。

カール／しわが発生する



用紙がカールする

原因 1	高温高湿度環境でプリンタを使用している
対　処	操作パネルで次の操作を行います。 ①[オンラインキー]を押してオフラインにする ②[セットアップキー]を押す ③[ユーザメンテナンス]を選択する ④[特殊印字処理]を選択する ⑤[用紙カール補正]を[する]に設定する
原因 2	用紙の保管状態が悪く、吸湿している
対　処	未開封の新しい用紙に交換してください。
原因 3	適切な用紙を使用していない
対　処	本プリンタで使用できる用紙に交換してください。P.40参照



用紙がしわになる

原因 1	給紙カセットや手差しトレイに用紙が正しくセットされていない
対　処	給紙カセットや手差しトレイに用紙を正しくセットしてください。P.12参照
原因 2	用紙の保管状態が悪く、吸湿している
対　処	未開封の新しい用紙に交換してください。
原因 3	適切な用紙を使用していない
対　処	本プリンタで使用できる用紙に交換してください。P.40参照
原因 4	プリンタ内部に異物がある
対　処	プリンタ内部の異物を取り除いてください。
原因 5	定着器の寿命が近づいている
対　処	ステータスプリントを印刷して、定着器のカウンタ数値を確認し、以前に定着器を交換したときの枚数から約150,000 枚増えている場合、定着器を交換してください。

用紙が真っ白で何も印刷されない

原　因	用紙が重なって送られた
対　処	OHPフィルム、ラベル用紙、コート紙のときは、よくさばいてセットしなおしてください。

複数枚の用紙が重なって給紙（重送）された

原　因	重なって給紙（重送）されやすい用紙を使用している
対　処	OHPフィルム、ラベル用紙、コート紙のときは、よくさばいてセットしなおしてください。

メッセージランプが点灯している

メッセージランプが点灯している

メッセージランプが点灯しているときは、次の対処を行ってください。



メッセージランプ

操作パネルに表示されているメッセージ	対処
ディスプレイにサービスコール「Ennn-nnnn」（n は英数字）が表示されている Ennn-nnnn	「サービスコールが表示されている」 P.64 参照
ディスプレイにメッセージが表示されている 用紙がつまりました。 右矢印が表示されているときは、右キーで次の手順を表示します。	「用紙のトラブル」 P.58 参照
ディスプレイが消えている	オフライン状態でスリープモードに入っています。 ・ スリープモードを解除する HTML トップページ➡プリンタの管理／設定➡プリンタを省エネモードに設定する➡スリープモードの設定方法 ・ オンラインにする HTML トップページ➡プリントする➡印刷の基本操作➡オンラインとオフライン

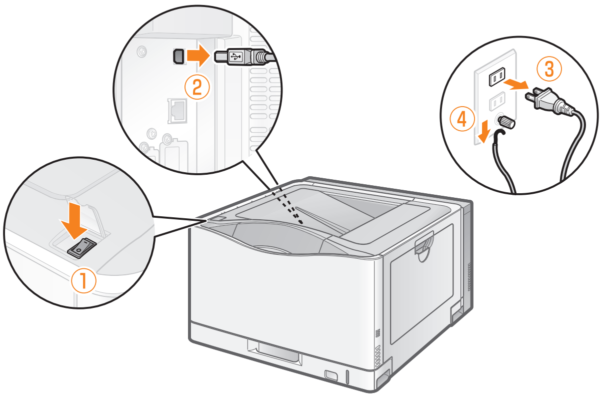
サービスコールが表示されている

サービスコールが表示されている

表示されたメッセージに応じて、次の対処を行ってください。

メッセージ	原因	対処
E001-nnnn E003-nnnn （n は英数字）	定着器に異常が発生した	「定着器エラーが表示されたときには」 P.65 参照の手順にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡ください。
Ennn-nnnn （n は英数字）	プリンタ内部機構にトラブルが発生した	「サービスエラー、「Power OFF and ON」が表示されたときには 」 P.65 参照の手順にしたがって電源を入れなおしてください。
F9-nn Power OFF and ON （n は英数字）	印刷データ処理中にトラブルが発生した	

定着器エラーが表示されたときには



1 プリンタの電源を切り、接続されているケーブルを取り外します。

①プリンタの電源を切る
②USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切って、USBケーブルをプリンタから抜く
③電源プラグを電源コンセントから抜く
④アース線を専用のアース線端子から取り外す

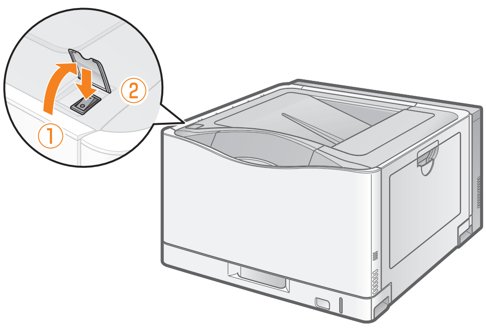
定着器エラーが表示され、電源を切ったあとは絶対に電源を入れないでください。

2 お買い求めの販売店に症状をご連絡ください。

Point ご不明な点があるとき

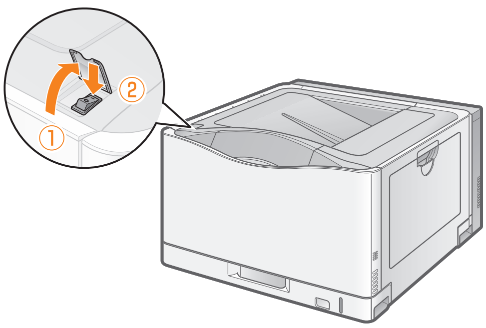
「お客様相談センター」(裏表紙)にお問い合わせください。

サービスエラー、「Power OFF and ON」が表示されたときには



1 プリンタの電源を切ります。

①電源スイッチカバーを開ける
②電源スイッチの「⏻」側を押す



2 10 秒以上待ってから電源を入れます。

①電源スイッチカバーを開ける
②電源スイッチの「 I 」側を押す

メッセージが表示されなくなったとき

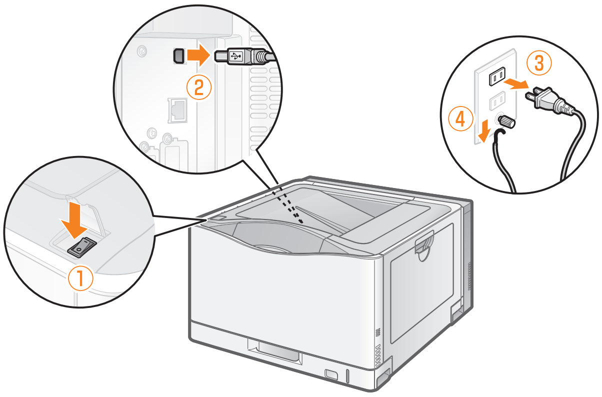
そのままご使用になれます。

再度メッセージが表示されたとき

サービスの手配が必要です。
以降の手順にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡して、サービスを手配してください。

3 ディスプレイに表示されているエラーコードを書きとめます。

手順 4 へつづく



4 プリンタの電源を切り、接続されているケーブルを取り外します。

①プリンタの電源を切る
②USBケーブルを接続している場合は、コンピュータの電源を切って、USBケーブルをプリンタから抜く
③電源プラグを電源コンセントから抜く
④アース線を専用のアース線端子から取り外す

5 お買い求めの販売店に症状をご連絡して、サービスを手配してください。

ご連絡の際に、手順3で書きとめたエラーコードもお知らせください。

Point ご不明な点があるとき

「お客様相談センター」（裏表紙）にお問い合わせください。

印刷が実行されない

他のユーザのジョブでエラーが発生していて印刷できない

次を参照して、ジョブをキャンセルしてください。

「印刷を中止する」 P.23参照

その他

プリンタの電源が入らない

原因 1	電源プラグが電源コンセントから抜けている
対　処	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
原因 2	延長コードを使用したりタコ足配線をしている
対　処	電源コンセントに直接電源プラグを差し込みます。
原因 3	ブレーカが落ちている
対　処	配電盤のブレーカをオンにします。
原因 4	電源コード内部で断線している
対　処	同じタイプの電源コードに交換して電源が入ったときは、新しい電源コードを購入の上、交換してください。

画面と異なって印刷される、印刷に時間がかかる（Windows 2000/XP/Server 2003）

原　因	アプリケーションソフトによっては、印刷データをスプーリングするときの形式により、問題が発生することがある
対　処	プリンタドライバで次の操作を行うと、問題を解決できることがあります。 ①[仕上げ]ページを表示する ②[仕上げ詳細]をクリックする ③[処理オプション]をクリックする ④[メタファイルスプーリングを行う]の設定を変更する

印刷終了後、次の印刷を開始するまでに時間がかかる

原　因	印字品質を保つため、定着器の冷却を行っている（特に幅の狭い用紙の印刷終了後）
対　処	そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。 定着器の冷却が終わると、印刷が再開されます。

印刷中にプリンタが一時停止し、そのあと印刷と停止を繰り返す

原　因	長時間連続で印刷をしたときなどに、プリンタ内部の温度が上昇し、安全装置が働いて一時停止した
対　処	そのまましばらくお待ちください。 プリンタ内部の温度が下がると、印刷を再開します。 ただし、プリンタ内部の温度が十分下がっていないと、すぐに安全装置が働いて一時停止します。温度が十分に下がると、通常の印刷スピードに戻ります。安全装置が働くまでの時間や通常の印刷スピードに戻るまでの時間は、プリンタの使用状況によって異なります。

プリンタを起動したときや印刷中に、いつもとは違う音がする

原因 1	トナーカートリッジが正しくセットされていない
対　処	トナーカートリッジをセットしなおしてください。P.69参照
原因 2	給紙カセットが正しくセットされていない
対　処	給紙カセットをセットしなおしてください。
原因 3	対応用紙以外をセットしている
対　処	対応した用紙に交換してください。P.40参照
原因 4	紙づまりが起こっている
対　処	プリンタ内部を確認し、用紙がつまっていたら「用紙がつまった」（P.58）の手順にしたがって用紙を取り除いてください。

カラートナーが切れているとき、ブラックトナーだけで印刷したい

モノクロ印刷に設定して印刷すると、ブラックトナーだけで印刷することができます。P.48 参照

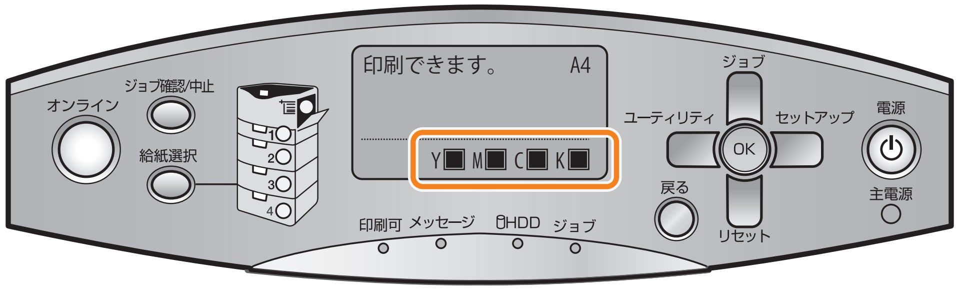
IP アドレスを設定する方法がわからない

詳しい内容については、ユーザーズガイド（HTML マニュアル）をご覧ください。

HTML　トップページ→ネットワーク設定

トナーカートリッジの状態を確認する

操作パネルのディスプレイでトナーカートリッジの状態を確認できます。



アイコン	状態
■	印刷できる状態
▁	印刷できる状態
＿	トナーカートリッジの交換時期が近づいている状態
□	トナーカートリッジが寿命になった状態

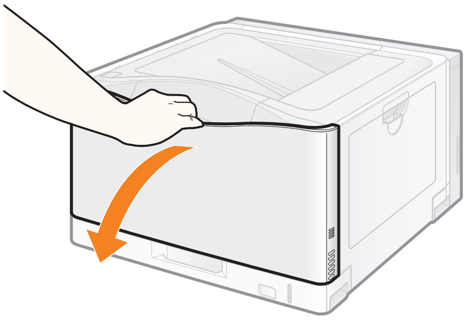
トナーカートリッジを交換する

Point　**交換用トナーカートリッジについて**

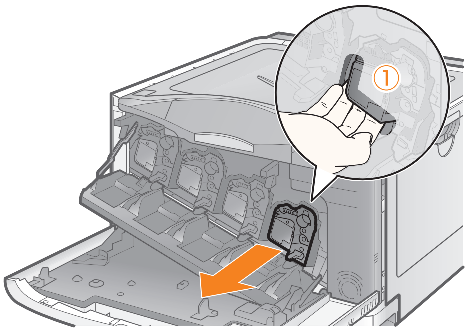
最適な印刷品位のため、交換用トナーカートリッジは、キヤノン純正トナーカートリッジのご使用をお薦めします。

機種名	対応するキヤノン純正トナーカートリッジ
LBP9600C/LBP9500C	Canon Cartridge 322 Black（キヤノン　トナーカートリッジ　322　ブラック） Canon Cartridge 322 II Black（キヤノン　トナーカートリッジ　322　II　ブラック） Canon Cartridge 322 Yellow（キヤノン　トナーカートリッジ　322　イエロー） Canon Cartridge 322 II Yellow（キヤノン　トナーカートリッジ　322　II　イエロー） Canon Cartridge 322 Magenta（キヤノン　トナーカートリッジ　322　マゼンタ） Canon Cartridge 322 II Magenta（キヤノン　トナーカートリッジ　322　II　マゼンタ） Canon Cartridge 322 Cyan（キヤノン　トナーカートリッジ　322　シアン） Canon Cartridge 322 II Cyan（キヤノン　トナーカートリッジ　322　II　シアン）

Step 1　交換するトナーカートリッジを取り出す

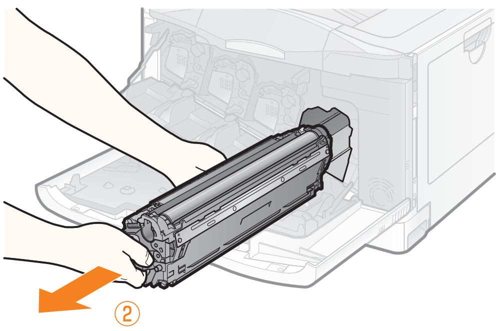


1　前カバーをゆっくりと開けます。



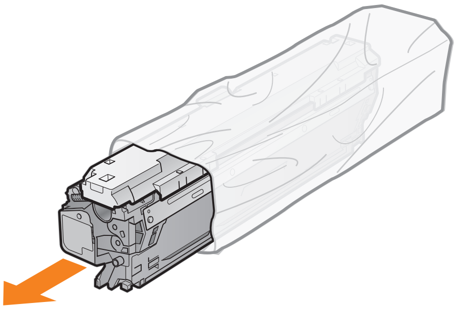
2　交換する色のトナーカートリッジを引き出します。

①取っ手を持つ
②トナーカートリッジを引き出す



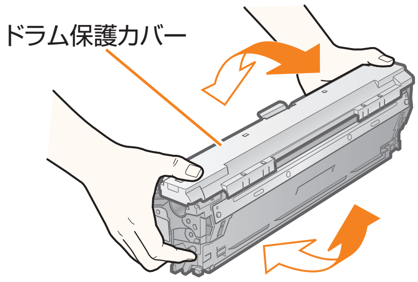
Step2 へつづく

■Step2 ■■■ 新しいトナーカートリッジを準備する



1 新しいトナーカートリッジを、保護袋から取り出します。

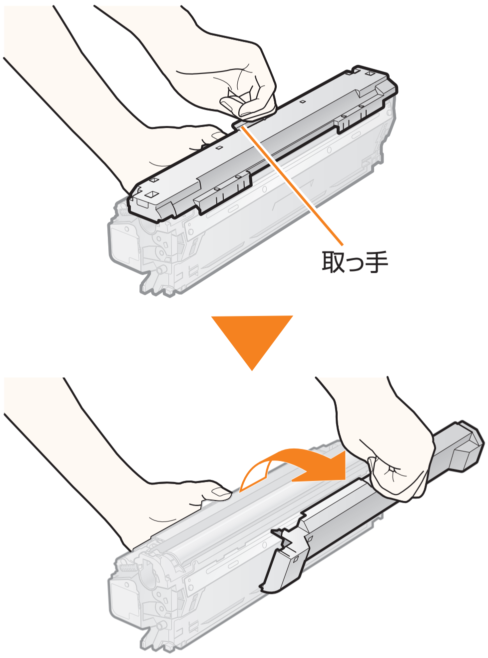
保護袋は捨てずに保管しておく



2 トナーカートリッジを振って、内部のトナーを均一にならします。

トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと 5 ～ 6 回振る

Point ドラム保護カバーは取り外さないでください。

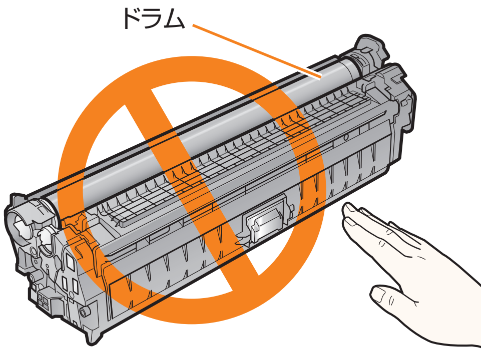


3 取っ手を持って、ドラム保護カバーを取り外します。

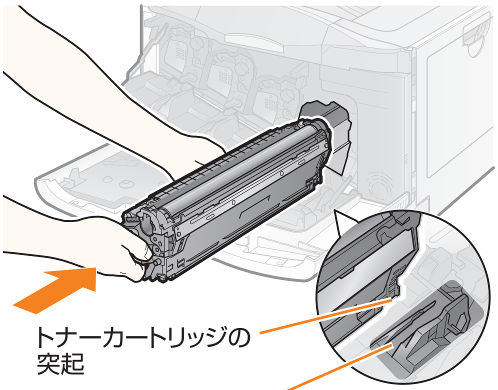
ドラム保護カバーは捨てずに保管しておく

ドラムには触れない

トナーカートリッジ上面のドラムに手で触れたり、傷を付けたりすると、印刷品質が低下します。



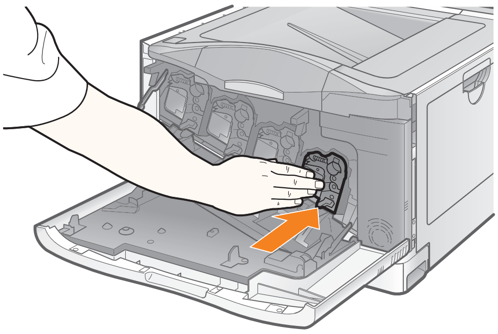
■Step3 ■■■ 新しいトナーカートリッジを取り付ける



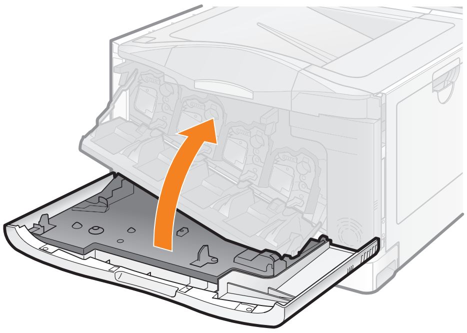
1 トナーカートリッジを取り付けます。

トナーカートリッジの突起を前カバーのガイドに合わせて取り付ける

Point トナーカートリッジは色別に取り付け位置が決まっています。同じ色のラベルが貼ってあるスロットに取り付けてください。



しっかりと奥まで押し込む



2 前カバーをゆっくりと閉めます。

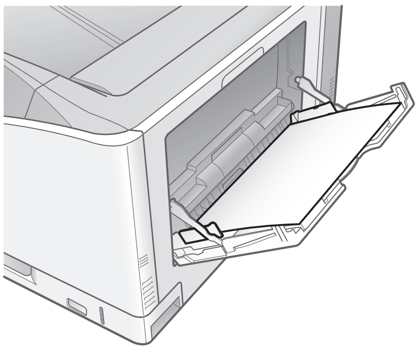
プリンタの内部を清掃する（クリーニング）

定着ローラを清掃する（クリーニング）

印刷した用紙に黒点状の汚れが付着するようなときは、次の手順で定着ローラを清掃してください。

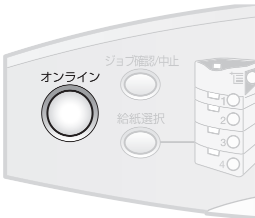
Point　A4またはレターサイズの普通紙を用意する

A4またはレターサイズの普通紙以外で定着ローラを清掃することはできません。



1　手差しトレイに、A4またはレターサイズの普通紙をセットします。

- 用紙のセット方法 ➔ P.18参照
- 用紙サイズの登録方法 ➔ P.20参照
- 用紙種類の登録方法 ➔ P.20参照



2　プリンタがオンライン状態になっていることを確認します。

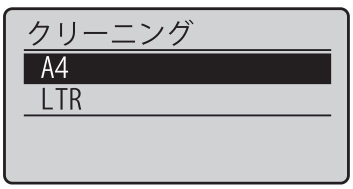
オンライン状態になっていない場合、[◯]（オンライン）を押す



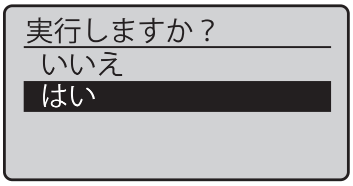
3　[◁]（ユーティリティ）を押します。



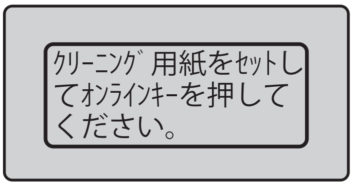
4　[▲]、[▼]で「クリーニング」を選択し、[OK]を押します。



5　[▲]、[▼]で手差しトレイにセットした用紙を選択し、[OK]を押します。



6 [▼]で「はい」を選択し、[OK]を押します。



7 次のメッセージが表示されますので[◎](オンライン)を押します。

→ 用紙が給紙されて、定着ローラの清掃が開始されます。
用紙が完全に排出されたら完了です。

Point
- 定着ローラの清掃中は完全に排紙されるまで用紙に触れないでください。
- 定着ローラの清掃は中止することができません。完了するまでお待ちください。
- 定着ローラの清掃の実行には、約 50 秒かかります。

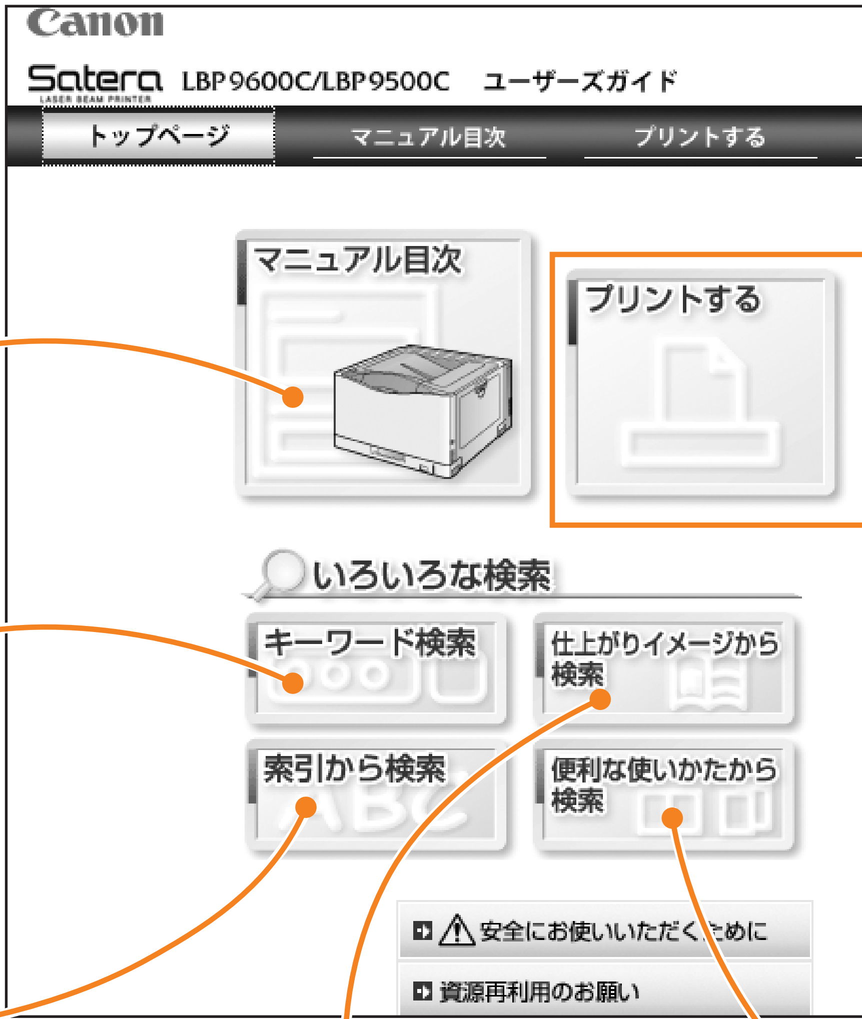
HTMLマニュアルの使いかたを知りたい

知りたい情報を探すには

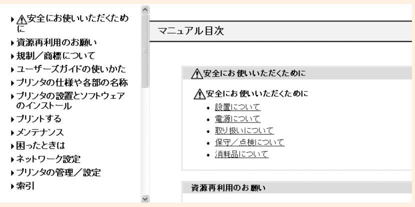
■ユーザーズガイド（HTML マニュアル）のトップページ画面

トップページのボタンをクリックしたり、キーワードを入力したりして知りたい情報を探します。
さらに詳しい使いかたはユーザーズガイド（HTML マニュアル）をご覧ください。

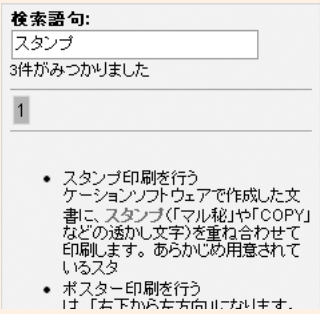
HTML トップページ ➡ ユーザーズガイドの使いかた



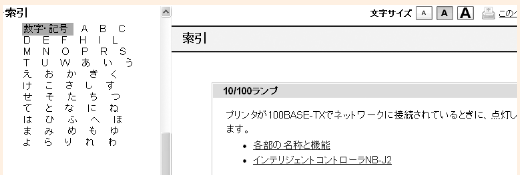
マニュアル目次
全項目を掲載した目次から探します。



キーワード検索
キーワードを入力して探します。

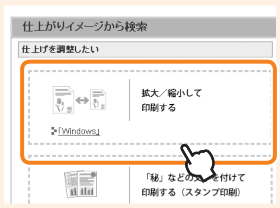


索引から検索
本プリンタに関する用語から探します。



仕上がりイメージから検索
印刷結果の仕上がりイメージ一覧から探します。

例 拡大／縮小して印刷する方法を探すとき



基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

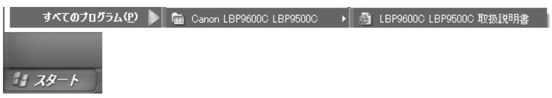
ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）を表示する

インストールしたユーザーズガイドを表示する

デスクトップ上のアイコンをダブルクリック

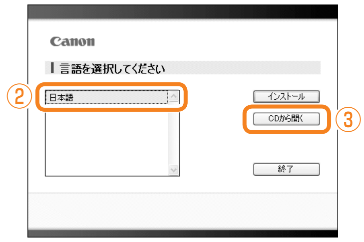


Point ［スタート］メニューから表示するとき



CD-ROMから表示する

① 付属のCD-ROM「取扱説明書CD-ROM」をコンピュータにセットする
② お使いの言語を選択
③ ［CDから開く］をクリック





プリントする、ネットワーク設定、プリンタの管理／設定

操作内容別に分類された一覧から探します。

困ったときは

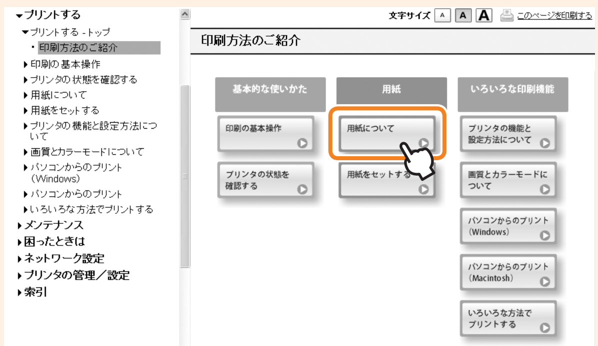
困ったときの対処方法を探します。

メンテナンス

プリンタの各種メンテナンスの一覧から探します。

例 使用できる用紙を知りたいとき

［プリントする］→［用紙について］



便利な使いかたから検索

プリンタの便利な使いかたの一覧から探します。

例 両面印刷する方法を探すとき



メニュールートマップ

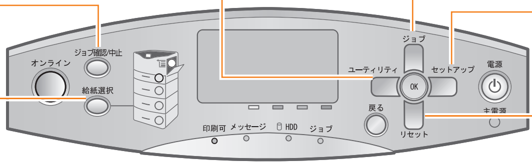
ジョブ確認/中止キー
現在データ受信中およびデータ処理中のジョブをキャンセルします。
※詳細については、ユーザーズガイドを参照してください。

ユーティリティメニュー P.81
プリンタの現在の設定内容などの内部情報を印刷します。

ジョブメニュー P.81
セキュアプリントやボックスに保存したジョブの操作、各種の履歴リストを印刷します。

セットアップメニュー P.76
レイアウトの調整や、拡大／縮小など、印刷するときの環境を設定します。

給紙選択メニュー P.81
給紙カセットと手差しトレイのどちらから印刷するのかや、用紙のサイズを設定します。



リセットメニュー P.81
プリンタのリセット操作や印刷データの排出、シャットダウン操作を行います。

「グループ」の階層をあらわしています。

拡張機能
- スリープモード ─ ディープスリープ / 使わない / パネルオフ / 使う

「設定項目」の階層をあらわしています。

「設定値」の階層をあらわしています。背景がグレーの設定値は、工場出荷時の値をあらわしています。

- ルートマップ中の「⋮」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- 「＊」印の設定項目や設定値は、オプション品の有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、ユーザーズガイド（HTMLマニュアル）を参照してください。
- 「★」印の設定項目は、LBP9600Cのみ表示されます。

- キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの◀▶▲▼、［OK］、［戻る］の6つのキーを使って操作します。
  ◀：前の階層に戻る。
  ▶：次の階層に進む。
  ▲：上の項目を選択する。
  ▼：下の項目を選択する。
  ［OK］：次の階層に進む。または項目を決定する。
  ［戻る］：前の階層に戻る。

セットアップメニュー

<表示方法>
❶ ［セットアップ］を押す
❷ セットアップメニューが表示される

※セットアップメニューはオンライン状態／オフライン状態のどちらでも表示することができます。ただし、オンライン状態では、「ユーザメンテナンス」グループの設定はできません。



拡張機能

- スリープモード ─ ディープスリープ / 使わない / パネルオフ / 使う
- エラースリープ ─ する / しない
- スリープモード移行時間 ─ 1分 / 5分 / 10分 / 15分 / 30分 / 60分 / 180分
  ＊ハードディスクを使用していないとき
- スリープモード移行時間★ ─ 5分 / 10分 / 15分 / 30分 / 60分 / 180分
  ＊ハードディスクを使用してるとき
- タイマー設定
  - ウェイクアップタイマー ─ 使わない / 使う
    - ウェイクアップ時刻 ─ 00:00 ～ 23:59
  - スリープタイマー ─ 使わない / 使う
    - スリープ時刻 ─ 00:00 ～ 23:59
  - キャリブレーションタイマー ─ 使わない / 使う
    - キャリブレーション時刻 ─ 00:00 ～ 23:59
- 警告処理
  - トナー交換予告 ─ 継続 / 停止
- 自動エラースキップ ─ しない / する
- 表示言語 ─ 日本語 / English
- ブザー ─ 1回 / 連続 / オフ

右の列に続く

左の列から続く

- 警告表示
  - トナー交換予告 ─ する / しない
  - 定着器交換予告 ─ する / しない
  - ITBユニット交換予告 ─ する / しない
  - 回収トナー容器交換予告 ─ する / しない
  - カセット用紙なし ─ する / しない
  - Eメール通信エラー ─ する / しない
- 日付／時刻設定
  - 日付 ─ 2001/01/01 ～ 2089/12/31
  - 時刻（24 時間） ─ 00:00:00 ～ 23:59:59
- ハードディスク*★ ─ 使う / 使わない
- 割り込み印刷*★ ─ 許可する / 許可しない
- セキュアプリント消去時間*★ ─ 1 時間 / 2 時間 / 3 時間 / 6 時間 / 12 時間 / 24 時間
- セキュアプリント保存形式*★ ─ イメージ / PDL
- RIP Once*★ ─ 使う / 使わない
- ジョブ履歴保証*★ ─ しない / する
- PDL選択（PnP）*★ ─ LIPS LX / LIPS4
- 管理設定
  - セットアップキーのロック ─ しない / する
- 画面調整
  - 画面コントラスト ─ -3 / ⋮ / 0 / ⋮ / +3
  - バックライトの明るさ ─ レベル3 / オフ / レベル1 / レベル2

右の列に続く

左の列から続く

- アニメーション表示 ─ する / しない
- トナー残量アイコン表示 ─ する / しない
- 設定完了通知 ─ 3秒 / しない / 1秒 / 2秒

給紙

- 手差しトレイ用紙サイズ ─ A4 / A4R / B4 / A3 / レター / レターR / リーガル / レジャー / エグゼクティブ / 305 x 457 mm / フリー / ユーザ設定サイズ / ユーザ設定サイズR / はがき / 往復はがき / 4面はがき / 封筒 角形2号 / 封筒 長形3号 / 封筒 洋形長3号 / A5R / B5
- 手差しトレイ優先 ─ しない / する
- カセット1用紙サイズ ─ 自動 / ユーザ設定サイズ / ユーザ設定サイズR / フリー
- カセット2用紙サイズ* ─ 自動 / ユーザ設定サイズ / ユーザ設定サイズR / フリー
- カセット3用紙サイズ*★ ─ 自動 / ユーザ設定サイズ / ユーザ設定サイズR / フリー
- カセット4用紙サイズ*★ ─ 自動 / ユーザ設定サイズ / ユーザ設定サイズR / フリー

次のページに続く

前のページから続く

- デフォルト用紙サイズ
  - A4
  - B4
  - A3
  - レター
  - リーガル
  - レジャー
  - エグゼクティブ
  - 305 x 457 mm
  - はがき
  - 往復はがき
  - 4面はがき
  - 封筒 角形2号
  - 封筒 長形3号
  - 封筒 洋形長3号
  - A5
  - B5
- 用紙不一致時トレイ
  - 使わない
  - 使う
- 自動選択
  - 手差しトレイ
    - 使う
    - 使わない
  - カセット1
    - 使う
    - 使わない
  - カセット2＊
    - 使う
    - 使わない
  - カセット3＊★
    - 使う
    - 使わない
  - カセット4＊★
    - 使う
    - 使わない
- デフォルト用紙種類
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - 厚紙2
  - 厚紙3
  - OHPフィルム
  - はがき
  - 封筒
  - コート紙1
  - コート紙2
  - コート紙3
  - ラベル用紙
  - ラフ紙
- 手差しトレイ用紙種類
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - 厚紙2
  - 厚紙3
  - OHPフィルム
  - はがき
  - 封筒
  - コート紙1
  - コート紙2
  - コート紙3
  - ラベル用紙
  - ラフ紙
- カセット1用紙種類
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - ラフ紙
- カセット2用紙種類＊
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - ラフ紙

右の列に続く

左の列から続く

- カセット3用紙種類＊★
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - ラフ紙
- カセット4用紙種類＊★
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - ラフ紙
- 手差し両面
  - 1面目
  - 2面目
- 両面印刷
  - しない
  - する

標準ネットワーク

- TCP/IP設定
  - IPv4設定
    - IPモード
      - 手動
      - 自動
    - プロトコル＊
      - DHCPによるアドレス設定
        - オフ
        - オン
      - BOOTPによるアドレス設定
        - オフ
        - オン
      - RARPによるアドレス設定
        - オフ
        - オン
    - IPアドレス設定＊
      - IPアドレス
        - 0.0.0.0
      - サブネットマスク
        - 0.0.0.0
      - ゲートウェイアドレス
        - 0.0.0.0
    - IPアドレス範囲設定
      - 受信／印刷拒否
        - しない
        - する
      - 拒否アドレス設定＊
        - 拒否IP アドレス1
        - ⋮
        - 拒否IP アドレス8
      - 受信／印刷許可
        - しない
        - する
      - 許可アドレス設定＊
        - 許可IP アドレス1
        - ⋮
        - 許可IP アドレス8
      - 設定／参照拒否
        - しない
        - する
      - 拒否アドレス設定＊
        - 拒否IP アドレス1
        - ⋮
        - 拒否IP アドレス8
      - 設定／参照許可
        - しない
        - する
      - 許可アドレス設定＊
        - 許可IP アドレス1
        - ⋮
        - 許可IP アドレス8
    - DNS
      - プライマリDNSサーバーアドレス
        - 0.0.0.0
      - セカンダリDNSサーバーアドレス
        - 0.0.0.0
  - IPv6設定
    - IPv6
      - オフ
      - オン
  - WINSによる名前解決
    - オフ
    - オン
  - ARP/PING
    - オン
    - オフ
  - FTP
    - FTP印刷
      - オフ
      - オン
    - FTP設定
      - オフ
      - オン

右の列に続く

左の列から続く

- （TCP/IP設定 続き）
  - LPD印刷
    - オン
    - オフ
  - RAW印刷
    - オン
    - オフ
  - BMLinkS
    - 使わない
    - 使う
  - IPP印刷
    - オン
    - オフ
  - WSD
    - WSD印刷
      - オン
      - オフ
    - WSD参照＊
      - オン
      - オフ
    - マルチキャスト探索
      - オン
      - オフ
  - HTTP
    - オン
    - オフ
  - プロキシ設定＊★
    - プロキシ
      - オフ
      - オン
    - サーバーアドレス
    - ポート番号
      - 0
      - ⋮
      - 80
      - ⋮
      - 99999
    - 同一ドメイン
      - プロキシを使用しない
      - プロキシを使用
    - プロキシ認証
      - オフ
      - オン
    - ユーザ名
    - パスワード
  - SNTP
    - オフ
    - オン
  - 探索応答
    - オン
    - オフ
  - MACアドレス設定
    - 受信許可
      - しない
      - する
    - 許可アドレス設定＊
      - 許可MACアドレス1
      - ⋮
      - 許可MACアドレス50
- AppleTalk
  - オフ
  - オン
- SMB
  - SMBサーバー
    - オフ
    - オン
  - SMB印刷＊
    - オフ
    - オン
- SNMPv1
  - オン
  - オフ
- SNMPv3設定
  - SNMPv3
    - オフ
    - オン
  - ユーザ設定1 ～ 5＊
    - 認証パスワード
    - 暗号化パスワード
- スプール機能＊★
  - オフ
  - オン
- 起動待機時間＊
  - 0 秒
  - ⋮
  - 300 秒
- リモートUI設定
  - リモートUI
    - オン
    - オフ
  - SSL
    - オフ
    - オン＊
- Ethernetドライバ＊
  - 自動検出
    - オン
    - オフ

次のページに続く

前のページから続く

- 通信方式*
  - 半二重
  - 全二重
- Ethernet種類*
  - 10 Base-T
  - 100 Base-TX
- MACアドレス*
  - （表示のみ）
- Eメール印刷設定
  - POP3受信間隔
    - 0 分
    - ⋮
    - 90 分
  - POP3受信
    - オフ
    - オン
  - SMTP受信
    - オフ
    - オン
- ネットワーク設定初期化

レイアウト

- コピー枚数
  - 1
  - ⋮
  - 9999
- 縦位置補正
  - -50.0（mm）
  - ⋮
  - 0.0（mm）
  - ⋮
  - 50.0（mm）
- 横位置補正
  - -50.0（mm）
  - ⋮
  - 0.0（mm）
  - ⋮
  - 50.0（mm）
- とじ方向
  - 長辺とじ
  - 短辺とじ
- とじしろ
  - -50.0（mm）
  - ⋮
  - 0.0（mm）
  - ⋮
  - 50.0（mm）
- 特殊両面処理
  - しない
  - する

印字調整

- 解像度
  - ファイン（600 dpi）
  - スーパーファイン（1200 dpi）
- 階調処理
  - 高階調1*
  - 高階調2*
  - 標準*
- ドラフトモード
  - 使わない
  - 使う
- トナー濃度C（シアン）
  - -8
  - ⋮
  - 0
  - ⋮
  - +7
- トナー濃度M（マゼンタ）
  - -8
  - ⋮
  - 0
  - ⋮
  - +7
- トナー濃度Y（イエロー）
  - -8
  - ⋮
  - 0
  - ⋮
  - +7
- トナー濃度K（ブラック）
  - -8
  - ⋮
  - 0
  - ⋮
  - +7
- カラーモード
  - 自動
  - カラー
  - モノクロ
- 中間調選択
  - モノクロ中間調
    - テキスト
      - 解像度
      - 階調
      - 色調
      - 高解像度
      - 誤差拡散*

右の列に続く

左の列から続く

    - グラフィックス
      - 階調
      - 色調
      - 高解像度
      - 誤差拡散*
      - 解像度
    - イメージ
      - 色調
      - 高解像度
      - 誤差拡散*
      - 解像度
      - 階調
  - カラー中間調
    - テキスト
      - 解像度
      - 階調
      - 色調
      - 高解像度
      - 誤差拡散*
    - グラフィックス
      - 色調
      - 高解像度
      - 誤差拡散*
      - 解像度
      - 階調
    - イメージ
      - 色調
      - 高解像度
      - 誤差拡散*
      - 解像度
      - 階調
- グレー補償
  - テキスト
    - する
    - しない
  - グラフィックス
    - する
    - しない
  - イメージ
    - する
    - しない
- CMS
  - CMS（マッチング）選択
    - プリンタ
    - ホスト
  - CMS（マッチング）/ガンマ
    - テキスト
      - CMS
      - ガンマ
    - グラフィックス
      - CMS
      - ガンマ
    - イメージ
      - CMS
      - ガンマ
  - RGBソースプロファイル
    - テキスト
      - sRGB_v1.31
      - HDTV_gamma_1.5
      - HDTV_gamma_1.8
      - HDTV_gamma_2.4
      - ダウンロードプロファイル*
    - グラフィックス
      - sRGB_v1.31
      - HDTV_gamma_1.5
      - HDTV_gamma_1.8
      - HDTV_gamma_2.4
      - ダウンロードプロファイル*
    - イメージ
      - sRGB_v1.31
      - HDTV_gamma_1.5
      - HDTV_gamma_1.8
      - HDTV_gamma_2.4
      - ダウンロードプロファイル*
  - 出力プロファイル
    - テキスト
      - Normal
      - Photo
    - グラフィックス
      - Normal
      - Photo
    - イメージ
      - Photo
      - Normal
  - マッチング方法

右の列に続く

左の列から続く

    - テキスト
      - 鮮やかさ優先
      - 色差最小
      - 色み優先
    - グラフィックス
      - 色み優先
      - 鮮やかさ優先
      - 色差最小
    - イメージ
      - 色み優先
      - 鮮やかさ優先
      - 色差最小
  - ガンマ補正
    - テキスト
      - 1.4
      - 1.8
      - 2.2
      - 1.0
    - グラフィックス
      - 1.4
      - 1.8
      - 2.2
      - 1.0
    - イメージ
      - 1.4
      - 1.8
      - 2.2
      - 1.0
- グラデーション設定
  - グラデーション
    - しない
    - スムーズ1
    - スムーズ2
  - グラフィックスに適用*
    - する
    - しない
  - イメージに適用*
    - する
    - しない
- アドバンスドスムージング
  - アドバンスドスムージング
    - スムーズ1
    - スムーズ2
    - しない
  - グラフィックスに適用*
    - しない
    - する
  - テキストに適用*
    - する
    - しない
- トナー印字量補正
  - 標準
  - 階調優先
  - テキスト優先
- ライン処理
  - 解像度優先
  - 階調優先
- 画質警告
  - 継続
  - 停止
- 特殊スムージングモード
  - モード1
  - モード2
  - モード3
  - モード4
  - モード5
  - モード6

インタフェース

- インタフェース選択
  - USB
    - 使う
    - 使わない
  - ネットワーク
    - 使う
    - 使わない
- タイムアウト
  - する
  - しない
- タイムアウト時間*
  - 5 秒
  - ⋮
  - 15 秒
  - ⋮
  - 300 秒
- 拡張カード*★
- コネクション認識
  - する
  - しない
- 拡張受信バッファ*★
  - 使わない
  - 使う

次のページに続く

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

前のページから続く

ユーザメンテナンス

- 印字位置調整
  - 縦位置補正（トレイ）
    - -5.0（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 5.0（mm）
  - 横位置補正（トレイ）
    - -2.22（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 2.22（mm）
  - 縦位置補正（カセット1）
    - -5.0（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 5.0（mm）
  - 横位置補正（カセット1）
    - -2.22（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 2.22（mm）
  - 縦位置補正（カセット2）*
    - -5.0（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 5.0（mm）
  - 横位置補正（カセット2）*
    - -2.22（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 2.22（mm）
  - 縦位置補正（カセット3）*★
    - -5.0（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 5.0（mm）
  - 横位置補正（カセット3）*★
    - -2.22（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 2.22（mm）
  - 縦位置補正（カセット4）*★
    - -5.0（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 5.0（mm）
  - 横位置補正（カセット4）*★
    - -2.22（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 2.22（mm）
  - 縦位置補正（両面）
    - -5.0（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 5.0（mm）
  - 横位置補正（両面）
    - -2.22（mm）
    - ⋮
    - 0.0（mm）
    - ⋮
    - 2.22（mm）
- リカバリ印刷
  - する
  - しない
- カウンタ初期化
  - 定着器
  - ITBユニット
- 用紙長さ確認
  - しない
  - する
- 用紙サイズ置換
  - しない
  - する
- 画像特殊処理
  - しない
  - レベル1
  - レベル2
- ハードディスクメンテナンス*★
  - ハードディスク完全消去
    - しない
    - する
  - クイックフォーマット*
  - 標準フォーマット
- 特殊印字処理
  - 普通紙光沢処理
    - しない
    - する

右の列に続く

左の列から続く

  - 用紙カール補正
    - しない
    - する
- ファームウェア更新
  - USB
  - 標準ネットワーク
- 初回キャリブレーション
  - ジョブ終了後実行
  - 即時実行
- 給紙方法切替
  - 手差しトレイ
    - スピード優先
    - 印刷面優先
  - カセット1
    - スピード優先
    - 印刷面優先
  - カセット2*
    - スピード優先
    - 印刷面優先
  - カセット3*★
    - スピード優先
    - 印刷面優先
  - カセット4*★
    - スピード優先
    - 印刷面優先
- スタンバイ時温度調節
  - しない
  - する
- ジョブ一覧表示
  - する
  - しない

動作モード*

- 動作モード選択
  - 自動選択
  - LIPS
  - N201*
  - ESC/P
  - I5577*
  - HP-GL*
  - HP-GL/2*
  - HEX-DUMP
  - LIPS-DUMP
  - PDF*
- 自動切替
  - LIPS
    - 使う
    - 使わない
  - N201*
    - 使う
    - 使わない
  - ESC/P
    - 使う
    - 使わない
  - I5577*
    - 使う
    - 使わない
  - HP-GL*
    - 使う
    - 使わない
  - HP-GL/2*
    - 使う
    - 使わない
  - PDF*
    - 使う
    - 使わない
- 優先エミュレーション
  - なし
  - LIPS
  - N201*
  - ESC/P
  - I5577*
  - HP-GL*
  - HP-GL/2*
  - PDF*

LIPS4設定メニュー*

- 拡大／縮小
  - しない
  - →A3
  - →B4
  - →A4
  - →B5
  - →A5
  - →はがき
  - →往復はがき
  - →4面はがき
  - →リーガル
  - →レター

右の列に続く

左の列から続く

- 複数ページ印刷
  - しない
  - 2ページ（左）
  - 2ページ（右）
  - 4ページ（横－左）
  - 4ページ（横－右）
  - 4ページ（縦－左）
  - 4ページ（縦－右）
- 複数ページ余白
  - パターン1
  - パターン2
- ページの向き
  - 縦
  - 横
- オーバレイ1／2
  - オーバレイ1／2設定
    - しない
    - する
  - オーバレイ1／2番号*
    - 0
    - ⋮
    - 32767
- カラーオーバレイ
  - しない
  - する
- スタートアップマクロ
  - 0
  - ⋮
  - 30
  - ⋮
  - 32767
- 漢字コード
  - JIS
  - シフトJIS
  - EUC
  - DEC
- 文字サイズ
  - 10ポイント
  - 12ポイント
  - 8ポイント
- 漢字書体
  - 明朝
  - ゴシック
- ANK書体
  - 明朝
  - ゴシック
  - ラインプリンタ
- 漢字グラフィックセット
  - JIS90
  - JIS78
- 行数
  - 行数選択
    - 6 lpi
    - 8 lpi
    - 任意設定
  - 任意設定値*
    - 10
    - ⋮
    - 99
- 桁数
  - 桁数選択
    - 自動
    - 10 cpi
    - 12 cpi
    - 15 cpi
    - 任意設定
  - 任意設定値*
    - 10
    - ⋮
    - 200
- 自動改ページ
  - する
  - しない
- 自動改行
  - する
  - しない
- CR機能
  - CRのみ
  - CR+LF
- LF機能
  - LFのみ
  - LF+CR
- 網かけ解像度
  - クイック
  - ファイン
- ジョブタイムアウト
  - しない
  - する
- 白紙節約
  - する
  - しない

LIPS LX設定メニュー

- 白紙節約
  - する
  - しない

次のページに続く

前のページから続く

ESC/P設定メニュー*

ページレイアウト

- ページフォーマット
  - 実寸縦
  - 実寸横
  - 10インチ→A4縦
  - 15インチ→A4横
  - 15インチ→B4横
  - B4→A4縦
  - B4→A4横
- 上余白
  - -127
  - ⋮
  - 0
  - ⋮
  - 127
- 用紙位置微調整
  - -127
  - ⋮
  - 0
  - ⋮
  - 127
- 領域
  - 標準
  - ワイド
- 右マージン既定値
  - 136桁
  - 右端
- 用紙サイズ
  - A4
  - B5
  - A5
  - はがき
  - A3
  - B4
- 2ページ印刷設定
  - しない
  - 左
  - 右

フォント

- 漢字書体
  - 明朝
  - ゴシック
  - フォントID
- フォントID*
  - 1
  - ⋮
  - 2
  - ⋮
  - 999
- 漢字サイズ
  - システム
  - 8ポイント
  - 10ポイント
  - 12ポイント
- 文字コード
  - カタカナ
  - グラフィックス
- 国別文字
  - 日本
  - ノルウェー
  - デンマーク2
  - スペイン2
  - ラテンアメリカ
  - USA
  - フランス
  - ドイツ
  - UK
  - デンマーク
  - スウェーデン
  - イタリア
  - スペイン

印字機能

- イメージの補正
  - しない
  - する
- 縮小文字
  - しない
  - する

印字動作

- 改行機能
  - LFコマンドを待つ
  - 改行

VFC

- 連続用紙長
  - 設定方法
    - システム
    - 任意設定

右の列に続く

左の列から続く

- 任意設定値*
  - 1
  - ⋮
  - 66
  - ⋮
  - 199
- 単票用紙長
  - 設定方法
    - システム
    - 任意設定
  - 任意設定値*
    - 1
    - ⋮
    - 66
    - ⋮
    - 199
- ミシン目スキップ
  - ミシン目スキップ
    - しない
    - する
  - スキップ量*
    - 1
    - ⋮
    - 31

その他

- 登録レベル
  - 一時
  - 永久
- カラーモード自動時*
  - フルカラー
  - モノクロ

Imaging設定メニュー

- 画像の向き
  - 自動
  - 縦
  - 横
- 拡大／縮小
  - しない
  - 自動
- 印字位置
  - 自動
  - 中央
  - 左上
- 印字保証*
  - しない
  - する
- 警告表示
  - 印刷
  - パネル
  - しない
- Eメール本文印刷
  - する
  - しない
- Eメール本文印刷制限
  - しない
  - する
- 印字領域拡大
  - しない
  - する

PDF設定メニュー*

- レンダリング色空間
  - 自動
  - CMYK
- RGBソースプロファイル
  - sRGB
  - Gamma 1.5
  - Gamma 1.8
  - Gamma 2.4
  - なし
- CMYKシミュレーションプロファイル
  - なし
  - JapanColor (Canon)
  - US Web Coated(Canon)
  - Euro Standard
- 出力プロファイル
  - Normal
  - Photo
- グレースケールプロファイル
  - 使わない
  - 使う
- マッチング方法
  - 色み優先
  - 鮮やかさ優先
  - 色差最小
- テキストに純ブラック
  - 使う
  - 使わない
- ブラックオーバープリント
  - する
  - しない
- コンポジットオーバープリント
  - しない
  - する

右の列に続く

左の列から続く

- 明るさ
  - 85
  - ⋮
  - 100
  - ⋮
  - 115
- グレー補償
  - する
  - しない
- サイズ調整印刷
  - しない
  - する
- 印字領域拡大
  - しない
  - する
- 複数ページ印刷
  - しない
  - 2ページ
  - 4ページ
  - 6ページ
  - 8ページ
  - 9ページ
  - 16ページ
- 仕上げ
  - 指定しない
  - ソート
- モノクロ中間調
  - テキスト
    - 解像度
    - 階調
    - 色調
    - 高解像度
    - 誤差拡散*
  - グラフィックス
    - 階調
    - 色調
    - 高解像度
    - 誤差拡散*
    - 解像度
  - イメージ
    - 色調
    - 高解像度
    - 誤差拡散*
    - 解像度
    - 階調
- カラー中間調
  - テキスト
    - 解像度
    - 階調
    - 色調
    - 高解像度
    - 誤差拡散*
  - グラフィックス
    - 色調
    - 高解像度
    - 誤差拡散*
    - 解像度
    - 階調
  - イメージ
    - 色調
    - 高解像度
    - 誤差拡散*
    - 解像度
    - 階調
- 注釈印刷
  - 自動
  - する
  - しない
- アドバンスドスムージング
  - アドバンスドスムージング
    - スムーズ1
    - スムーズ2
    - しない
  - グラフィックスに適用*
    - しない
    - する
  - テキストに適用*
    - する
    - しない

ユーティリティメニュー

<表示方法>

❶ オンライン状態になっていることを確認する
オンライン状態になっていない場合、［オンライン］を押す

❷ ［ユーティリティ］を押す

❸ ユーティリティメニューが表示される



- 共通ステータスプリント
- ネットワークステータスプリント
- キャリブレーション
  - 色ずれ調整
  - 濃度制御
  - 中間濃度制御
  - フルキャリブレーション
- LIPSユーティリティ*★
  - ステータスプリント
  - フォントリスト
  - オーバレイリスト
  - マクロリスト
  - フォームリスト
  - オーバレイプリント
  - カラーサンプル
- ESC/Pユーティリティ*★
  - ステータスプリント
  - オーバレイプリント*
- N201ユーティリティ*★
  - ステータスプリント
  - オーバレイプリント
- I5577ユーティリティ*★
  - ステータスプリント
  - オーバレイプリント
- HP-GLユーティリティ*★
  - ステータスプリント
  - サンプルプリント
- HP-GL/2ユーティリティ★
  - ステータスプリント
  - サンプルプリント
- クリーニング
  - A4
  - LTR
- 拡張カードリスト*★
- Eメール印刷ユーティリティ
  - Eメール受信
  - 受信履歴リスト
- 印字位置調整プリント
- 総印刷ページ数
- シリアルNo.
- 消耗品確認
  - 給紙情報
  - トナー型番
  - トナー残量
  - 回収トナー容器型番
  - 回収トナー容器状態

ジョブメニュー

<表示方法>

❶ オンライン状態になっていることを確認する
オンライン状態になっていない場合、［オンライン］を押す

❷ ［ジョブ］を押す

❸ ジョブメニューが表示される



- 暗号化セキュアプリント*★
- セキュアプリント*★
- 保存ジョブプリスト*★
- 保存ジョブプリント*★
- ジョブ印刷履歴リスト*
- 保存ジョブ印刷履歴リスト*★
- レポート印刷履歴リスト*
- Eメール印刷履歴リスト*

リセットメニュー

<表示方法>

❶ ［リセット］を押す

❷ リセットメニューが表示される

※リセットメニューはオンライン状態／オフライン状態のどちらでも表示することができます。ただし、プリンタにエラーが発生しているときは、「排出」をすることはできません。



- ソフトリセット／ハードリセット
- 排出
- シャットダウン

給紙選択メニュー

<表示方法>

❶ ［給紙選択］を押す

❷ 給紙選択メニューが表示される

※給紙選択メニューはオンライン状態／オフライン状態のどちらでも表示することができます。



- 給紙モード
  - 自動
  - カセット1
  - カセット2*
  - カセット3*
  - カセット4*
  - 手差しトレイ
- 手差しトレイ用紙サイズ
  - A4
  - A4R
  - B4
  - A3
  - レター
  - レターR
  - リーガル
  - レジャー
  - エグゼクティブ
  - 305 x 457 mm
  - フリー
  - ユーザ設定サイズ
  - ユーザ設定サイズR
  - はがき
  - 往復はがき
  - 4面はがき
  - 封筒 角形2号
  - 封筒 長形3号
  - 封筒 洋形長3号
  - A5R
  - B5
- カセット1用紙サイズ
  - 自動
  - ユーザ設定サイズ
  - ユーザ設定サイズR
  - フリー
- カセット2用紙サイズ*
  - 自動
  - ユーザ設定サイズ
  - ユーザ設定サイズR
  - フリー
- カセット3用紙サイズ*★
  - 自動
  - ユーザ設定サイズ
  - ユーザ設定サイズR
  - フリー
- カセット4用紙サイズ*★
  - 自動
  - ユーザ設定サイズ
  - ユーザ設定サイズR
  - フリー

右の列に続く

左の列から続く

- 手差しトレイ用紙種類
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - 厚紙2
  - 厚紙3
  - OHPフィルム
  - はがき
  - ☒筒
  - コート紙1
  - コート紙2
  - コート紙3
  - ラベル☒紙
  - ラフ紙
- カセット1用紙種類
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - ラフ紙
- カセット2用紙種類*
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - ラフ紙
- カセット3用紙種類*★
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - ラフ紙
- カセット4用紙種類*★
  - フリー
  - 普通紙
  - 普通紙L
  - 普通紙H
  - 厚紙1
  - ラフ紙
- 両面印刷
  - しない
  - する

基本操作をマスター
いろいろな用紙への印刷
便利な機能
困ったときは（トラブルの対処法）
プリンタのメンテナンス
HTMLマニュアル
メニュールートマップ
さくいん

かんたん操作ガイド さくいん

HTML ：ユーザーズガイド（HTML マニュアル）P.74 参照

お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

・消耗品やオプション品のご購入について
・故障時の修理について
※保守契約を締結されているお客様は、保守契約窓口にご連絡ください。

キヤノンホームページ

・プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
・トラブル発生時の解決方法
・商品のご紹介や各種イベント情報など
・オンラインでの消耗品購入

http://canon.jp/

お客様相談センター

・技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
・消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合

お客様相談センター （全国共通番号）

050-555-90061

［受付時間］　＜平日＞9:00～20:00　＜土日祝日＞10:00～17:00
（1/1～3は休ませていただきます）

※ 上記番号をご利用いただけない方は043-211-9627をご利用ください。
※ IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

FT5-2336-020

FT5-2336　(020)　XXXXXXXXXX　　PRINTED IN JAPAN